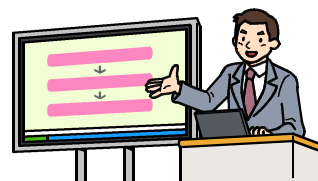


平成28年度「熊本県学力調査」

結果報告



平成28年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校において、結果の分析・考察等にご活用ください。

＜調査の概要＞

○ 調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより、県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し、新たな取組の方向性を明らかにするとともに、各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて、市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○ 調査の内容

- ・実施期間：平成28年11月28日（月）～平成28年12月9日（金）
- ・調査対象：市町村立小中学校の小学校第3学年～第6学年及び中学校第1学年～第2学年の原則として全児童生徒
- ・教科等：小学校…国語，算数
中学校…国語，社会，数学，理科，英語
質問紙調査（児童・生徒用，教師用）※中学校第3学年を含む

＜各教科の集計結果の見方＞

定着率とは、「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は、データには反映していません。

平成29年1月

熊本県教育委員会

目 次

1 質問紙調査の結果【県全体】

- ① 意識調査A（児童，生徒対象）----- 1
- ② 意識調査B（主幹教諭，教諭，講師対象）----- 4

2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

- ・ 小学校第3学年----- 6
- ・ 小学校第4学年----- 7
- ・ 小学校第5学年----- 8
- ・ 小学校第6学年----- 9
- ・ 中学校第1学年----- 10
- ・ 中学校第2学年----- 11

② 小問別定着率

- ・ 小学校第3学年 国語----- 12
- " 算数
- ・ 小学校第4学年 国語----- 14
- " 算数
- ・ 小学校第5学年 国語----- 16
- " 算数
- ・ 小学校第6学年 国語----- 18
- " 算数
- ・ 中学校第1学年 国語----- 20
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語
- ・ 中学校第2学年 国語----- 25
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語

1 質問紙調査の結果【県全体】

① 意識調査A(児童, 生徒対象)

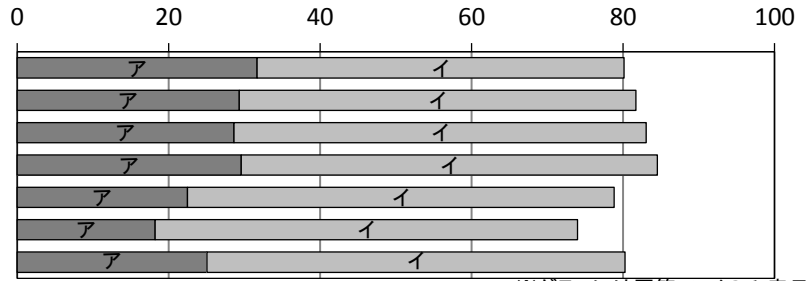
対象数 小3:10,422人, 小4:10,050人, 小5:9,985人, 小6:10,176人, 中1:9,789人, 中2:9,860人, 中3:9,894人

以下に示す数値の単位:%

問1 あなたは勉強でわからない内容があったとき、先生や友達に聞いたり、調べたりするなど、理解できるように自分なりに努力をしていますか。

ア よくしている イ まあまあしている ウ あまりしていない エ 全くしていない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	32.3	49.0	12.3	2.6	3.7
小4	30.6	52.1	13.1	2.1	2.1
小5	29.2	55.4	12.3	1.4	1.7
小6	29.2	56.3	11.5	1.5	1.5
中1	22.0	57.2	16.8	2.2	1.7
中2	17.9	57.3	19.8	3.2	1.8
中3	24.9	56.5	14.9	2.3	1.4

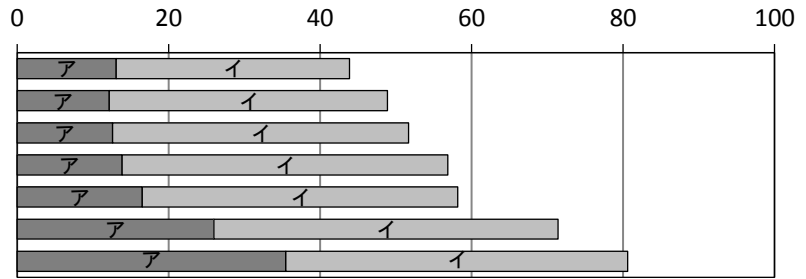


※グラフには回答ア・イのみ表示

問2 あなたは、前の学年で学習した内容を、もう一度先生に教えてほしいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	13.6	31.3	32.8	18.2	4.1
小4	11.1	34.1	37.3	13.8	3.8
小5	11.2	38.5	38.9	8.3	3.1
小6	14.0	40.9	35.4	6.6	3.2
中1	16.6	40.2	33.4	6.5	3.3
中2	25.3	45.2	22.4	4.2	2.9
中3	35.6	45.2	14.9	2.1	2.2

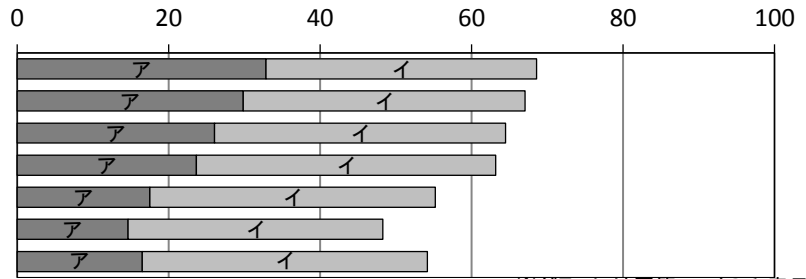


※グラフには回答ア・イのみ表示

問3 あなたは、授業で難しい内容を勉強したり、難しい問題に挑戦する時間をもっと増やしてほしいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	32.5	37.1	19.2	8.0	3.3
小4	27.8	37.6	24.2	7.8	2.7
小5	24.9	39.9	26.7	5.9	2.5
小6	23.7	40.1	27.9	5.8	2.5
中1	17.3	37.5	33.3	7.9	4.0
中2	14.3	35.4	37.1	8.6	4.5
中3	16.7	38.2	34.1	6.8	4.1

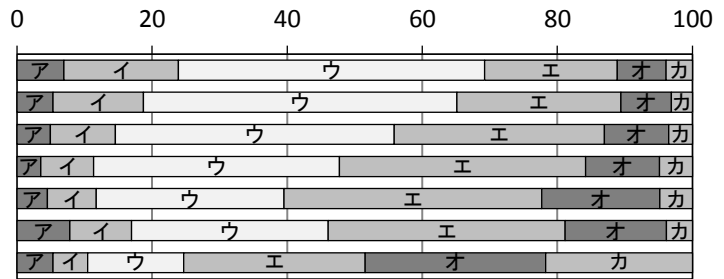


※グラフには回答ア・イのみ表示

問4 学校の授業がある日に、授業時間以外に一日あたりどれくらい勉強しますか。(塾や家庭教師も含まます。)

ア ほとんどしない イ 30分より少ない ウ 30分～1時間 エ 1～2時間 オ 2～3時間 カ 3時間以上

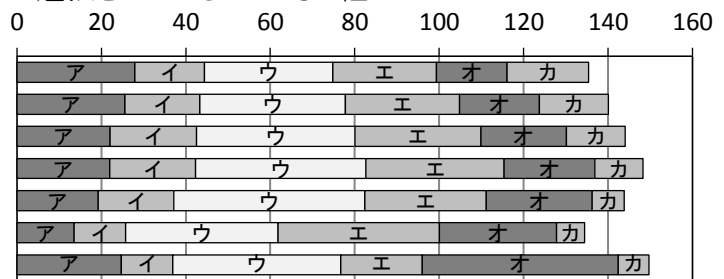
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	5.9	16.1	47.2	19.7	7.0	4.1
小4	5.1	14.0	45.8	24.3	7.3	3.5
小5	4.1	10.6	41.6	31.3	9.2	3.2
小6	3.5	8.7	35.7	35.9	10.8	5.4
中1	4.8	7.5	28.2	38.1	16.8	4.7
中2	8.2	9.3	29.4	35.2	14.8	3.1
中3	5.3	4.3	13.0	27.9	28.2	21.3



問5 あなたは、家で、学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。(いくつ選んでもよいです。)

ア 自分で計画を立てて勉強している イ 学校の授業の予習をしている ウ 学校の授業の復習をしている
エ 宿題がないときはしない オ 塾や家庭教師の勉強をしている カ その他

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	27.6	18.8	32.7	26.3	16.4	15.7
小4	25.8	20.0	35.1	29.9	17.1	14.9
小5	23.4	21.8	40.3	29.6	19.0	11.8
小6	22.1	20.2	38.6	33.1	22.6	10.0
中1	20.2	18.8	45.5	29.8	24.7	6.7
中2	14.4	14.3	36.7	37.4	28.4	5.4
中3	24.8	12.8	39.7	19.0	48.9	7.6



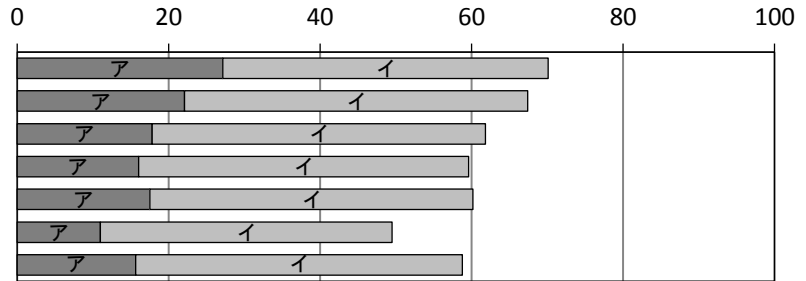
※ 複数回答可としているため、数値が100%を超えています。

問6 (1) あなたは、次の教科の勉強が好きですか。(英語は中学生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

国語

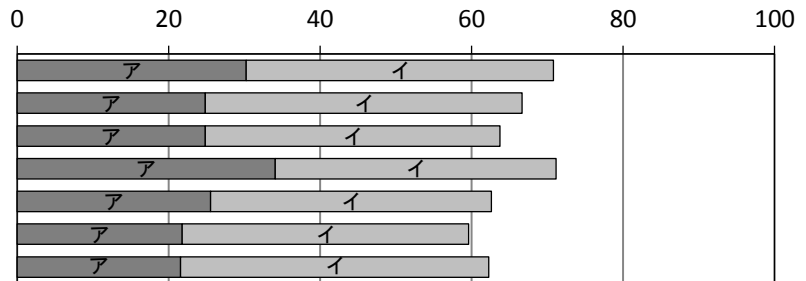
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	28.1	44.5	7.8	14.5	5.2
小4	22.4	45.6	11.5	15.4	5.1
小5	18.0	45.7	15.6	16.4	4.3
小6	15.6	45.1	17.9	17.0	4.4
中1	15.1	41.9	23.2	14.6	5.2
中2	12.2	40.0	26.1	15.7	5.9
中3	14.2	42.4	25.8	12.5	5.1



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

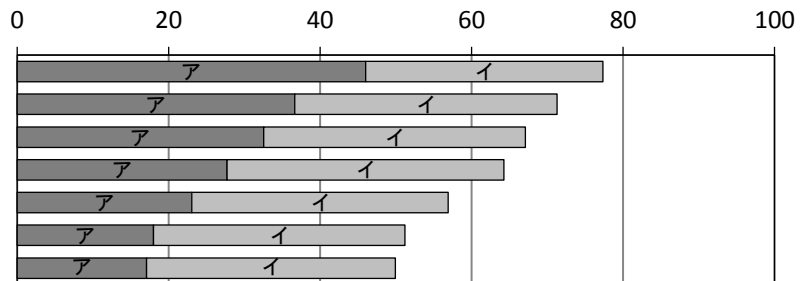
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	33.5	39.0	9.6	13.3	4.5
小4	27.4	42.3	11.7	14.3	4.3
小5	23.1	39.2	15.0	17.7	5.0
小6	34.6	36.7	12.8	12.4	3.5
中1	24.8	37.0	17.3	15.0	5.9
中2	18.8	39.1	20.5	15.5	6.0
中3	19.3	40.4	20.9	14.0	5.3



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

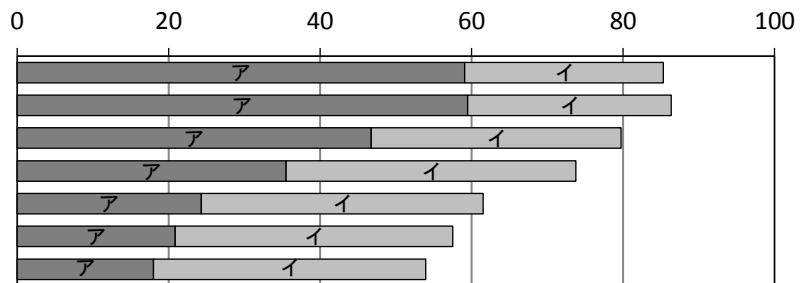
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.8	29.8	6.9	9.8	4.7
小4	36.6	34.3	8.8	13.8	6.5
小5	33.5	35.8	10.4	14.5	5.9
小6	27.6	36.7	12.9	16.4	6.5
中1	20.5	33.7	17.8	18.3	9.7
中2	17.5	33.4	20.2	18.0	11.0
中3	16.2	33.5	19.6	19.9	10.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

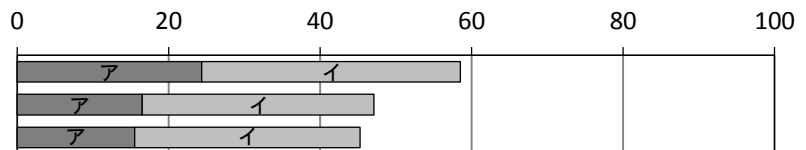
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	57.9	26.8	6.6	6.4	2.3
小4	57.9	28.2	6.8	5.2	1.9
小5	43.4	35.9	10.7	7.7	2.3
小6	36.2	38.4	13.9	8.6	2.9
中1	21.9	37.1	21.1	14.0	5.9
中2	20.0	37.8	22.6	13.7	5.9
中3	16.7	36.1	24.0	16.1	7.1



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	23.8	33.8	18.2	15.2	9.0
中2	14.4	30.9	22.6	19.7	12.4
中3	16.0	30.0	23.7	18.2	12.1

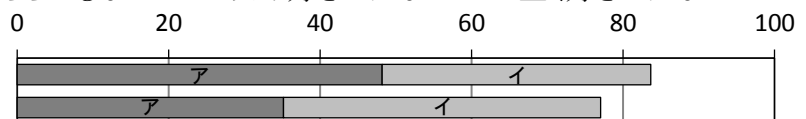


※グラフには回答ア・イのみ表示

(2) あなたは、外国語活動(英語活動)の授業は好きですか。(小学5, 6年生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小5	44.2	38.9	9.7	5.4	1.8
小6	33.4	42.1	14.2	7.5	2.8



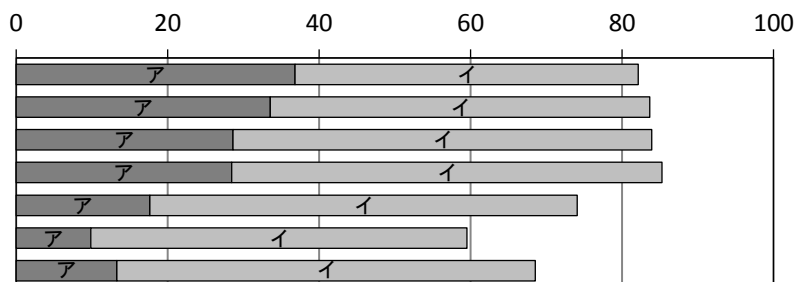
※グラフには回答ア・イのみ表示

問7 次の教科は、どの程度、理解できていますか。(英語は中学生のみ)

ア よく理解できている イ だいたい理解できている ウ どちらでもない エ あまり理解できていない オ 理解できていない

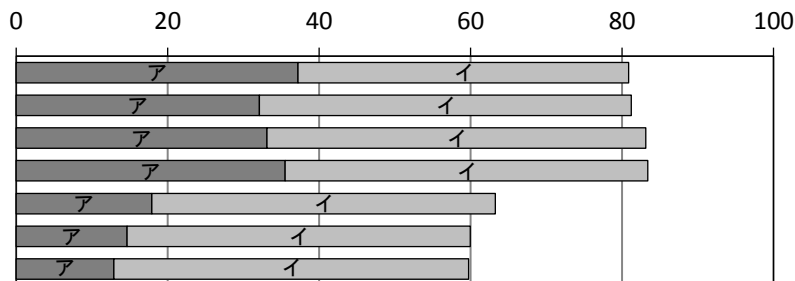
国語

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	37.3	47.1	5.5	8.0	2.2
小4	34.7	50.6	6.7	6.5	1.6
小5	30.2	55.0	7.8	6.0	1.0
小6	28.0	57.4	8.5	5.1	1.0
中1	16.1	57.4	16.3	8.4	1.8
中2	10.4	52.0	22.8	11.6	3.1
中3	13.0	53.4	21.7	9.2	2.8



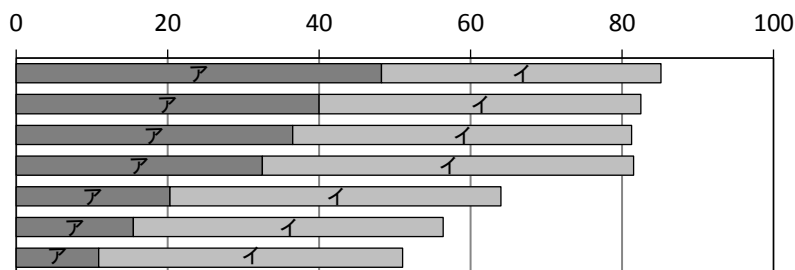
社会

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	38.9	44.0	7.1	8.0	2.0
小4	37.2	47.4	7.1	6.8	1.5
小5	32.1	51.0	9.0	6.8	1.1
小6	34.9	48.5	8.8	6.8	1.1
中1	17.4	46.2	18.0	14.6	3.7
中2	13.5	46.4	20.3	15.1	4.7
中3	12.3	45.0	22.0	16.6	4.2



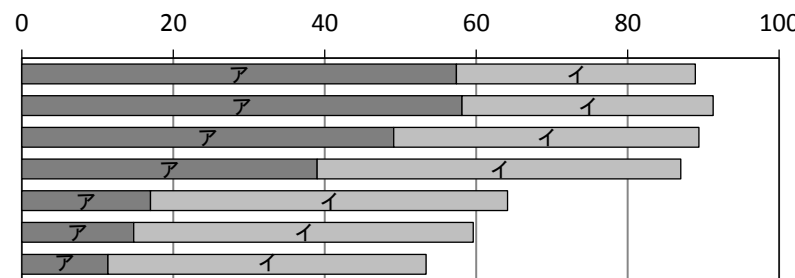
算数・数学

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	50.5	34.8	5.2	7.1	2.4
小4	40.3	41.7	6.5	8.7	2.5
小5	38.2	44.2	8.2	7.7	1.6
小6	31.5	48.9	9.3	8.6	1.7
中1	19.2	43.7	16.5	15.7	4.9
中2	14.9	41.6	20.1	17.1	6.3
中3	12.0	39.7	21.5	20.0	6.8



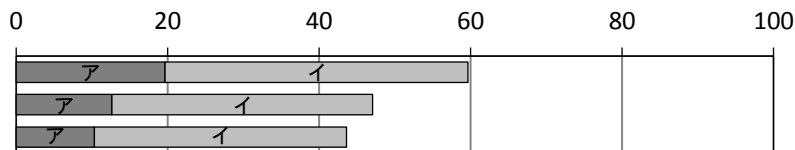
理科

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	57.3	31.7	5.5	4.1	1.3
小4	59.1	32.5	4.6	3.1	0.7
小5	47.3	41.6	6.7	3.7	0.7
小6	40.5	47.1	7.8	3.8	0.8
中1	16.9	46.3	20.2	12.9	3.7
中2	14.3	46.8	20.5	14.1	4.2
中3	11.3	42.1	23.8	17.3	5.4



英語

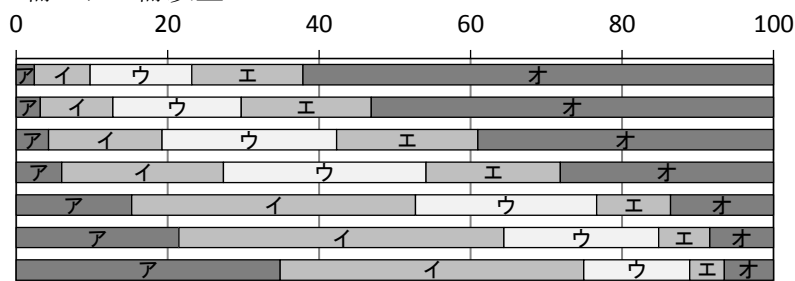
	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	19.2	40.6	18.0	16.0	6.2
中2	11.2	36.3	22.1	20.5	10.0
中3	11.7	34.7	22.8	20.9	9.9



問8 あなたは、この1か月に本をおよそ何冊読みましたか。(漫画、雑誌はのぞきます。)

ア 0冊 イ 1~2冊 ウ 3~4冊 エ 5~6冊 オ 7冊以上

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	2.4	7.4	13.4	14.7	62.1
小4	3.2	9.6	17.0	17.2	53.1
小5	4.3	15.0	23.1	18.7	39.0
小6	6.0	21.4	26.7	17.8	28.1
中1	15.2	37.5	23.9	9.7	13.6
中2	21.5	42.9	20.5	6.7	8.4
中3	34.9	40.1	14.0	4.6	6.5



② 意識調査B(主幹教諭, 教諭, 講師対象)

対象数 小学校:3,776人, 中学校:2,237人

以下に示す数値の単位:%

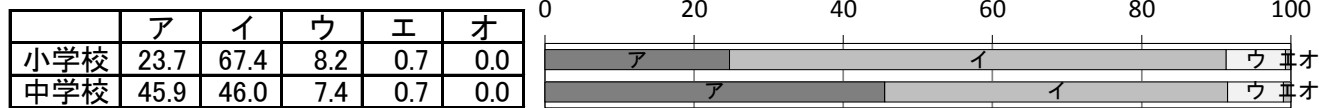
問1 あなたは,平成27年度間において,教科の研究授業を何時間行いましたか。(研究発表会における授業も含まれます。)※昨年度,教科の授業を担当していた方のみ回答してください。

ア 4時間以上 イ 3時間 ウ 2時間 エ 1時間 オ 行っていない



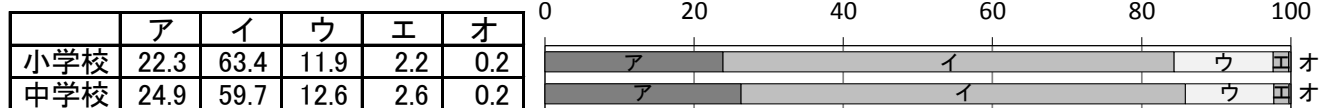
問2 あなたは,教材研究をして授業に臨んでいますか。

ア (ほぼ)全ての授業で行っている イ 概ね行っている ウ ときどき行っている エ あまり行っていない
オ 全く行っていない



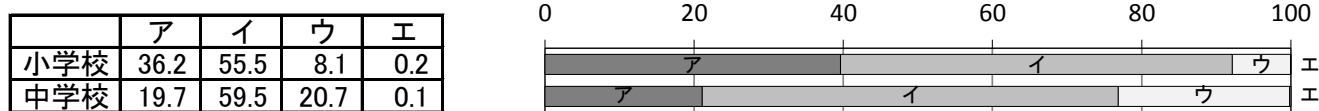
問3 あなたは,本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を,どの程度意識して行っていますか。

ア いつも意識している イ 概ね意識している ウ ときどき意識している エ あまり意識していない オ 全く意識していない



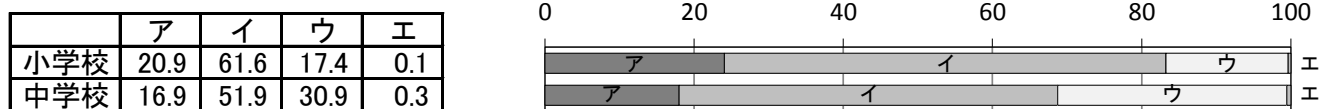
問4 あなたは,日々の授業の中で,児童生徒が自分の思いや考えを書いたり,発表したり,また,児童生徒間で,問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。

ア 多く設定している イ どちらかと言えば多く設定している ウ あまり設定していない エ 全く設定していない



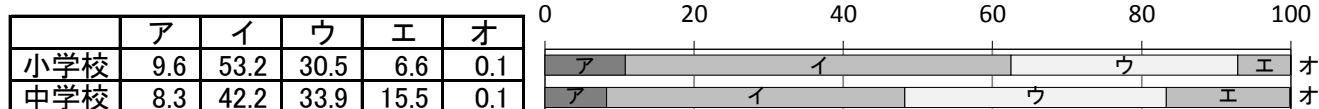
問5 あなたは,授業で,文章,絵や写真,図や表,グラフなどを関連付けて読み取らせ,考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えばよく行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない



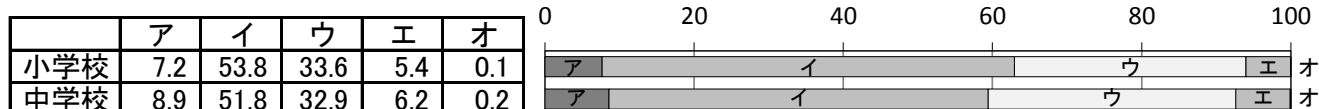
問6 あなたの授業では,児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど,個に応じた指導の充実が図られていますか。

ア 十分に図られている イ 概ね図られている ウ どちらかと言えば図られている エ あまり図られていない
オ 全く図られていない



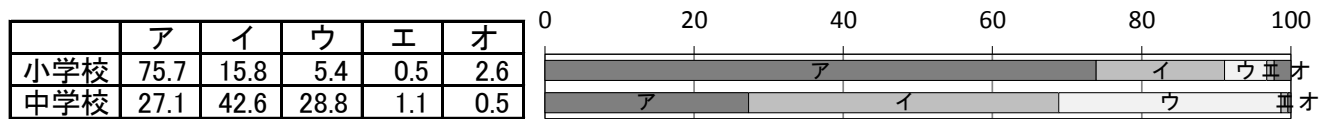
問7 あなたは,授業で評価規準(基準)を踏まえ学習の目標を明確に示し,児童生徒の学習の到達度を適切に評価して,その評価を指導の改善に生かしていますか。

ア 十分生かしている イ 概ね生かしている ウ どちらかと言えば生かしている エ あまり生かしていない
オ 全く生かしていない



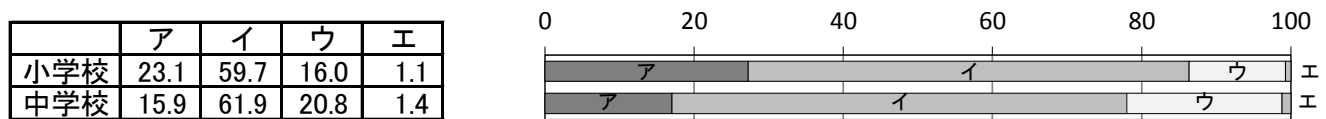
問8 あなたは、教科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えていますか。

ア よく与えている イ どちらかと言えば与えている ウ あまり与えていない エ 全く与えていない オ その他



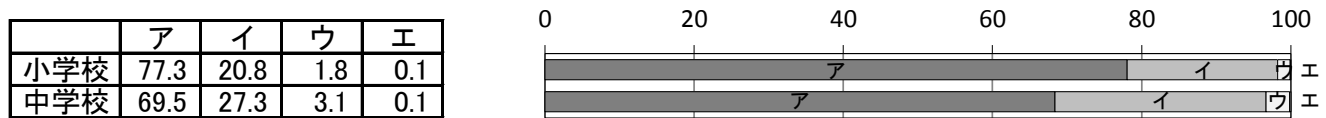
問9 あなたは、昨年度の「県学力調査」や「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して、校内研修等で協議された方策の共通理解のもと、取組にあたっていますか。

ア よくしている イ どちらかと言えばしている ウ あまりしていない エ 全くしていない



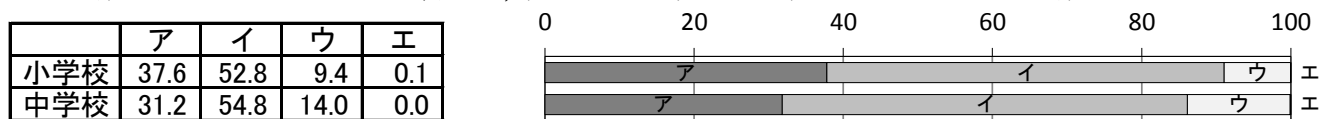
問10 あなたは、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない



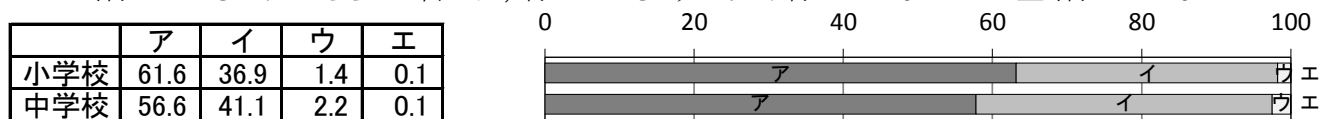
問11 あなたは、授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない



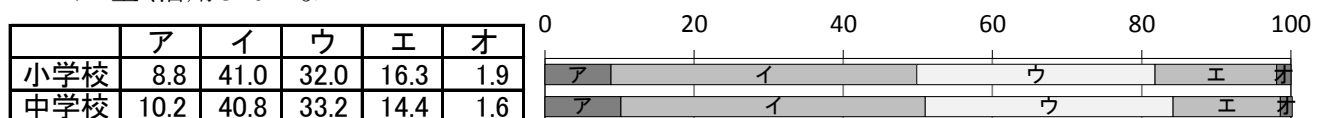
問12 あなたは、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底していますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない



問13 あなたは、熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」の結果を、どの程度、指導方法の工夫改善等に活用していますか。(平成27年度「熊本県学力調査」結果概要リーフレットの活用を含む)

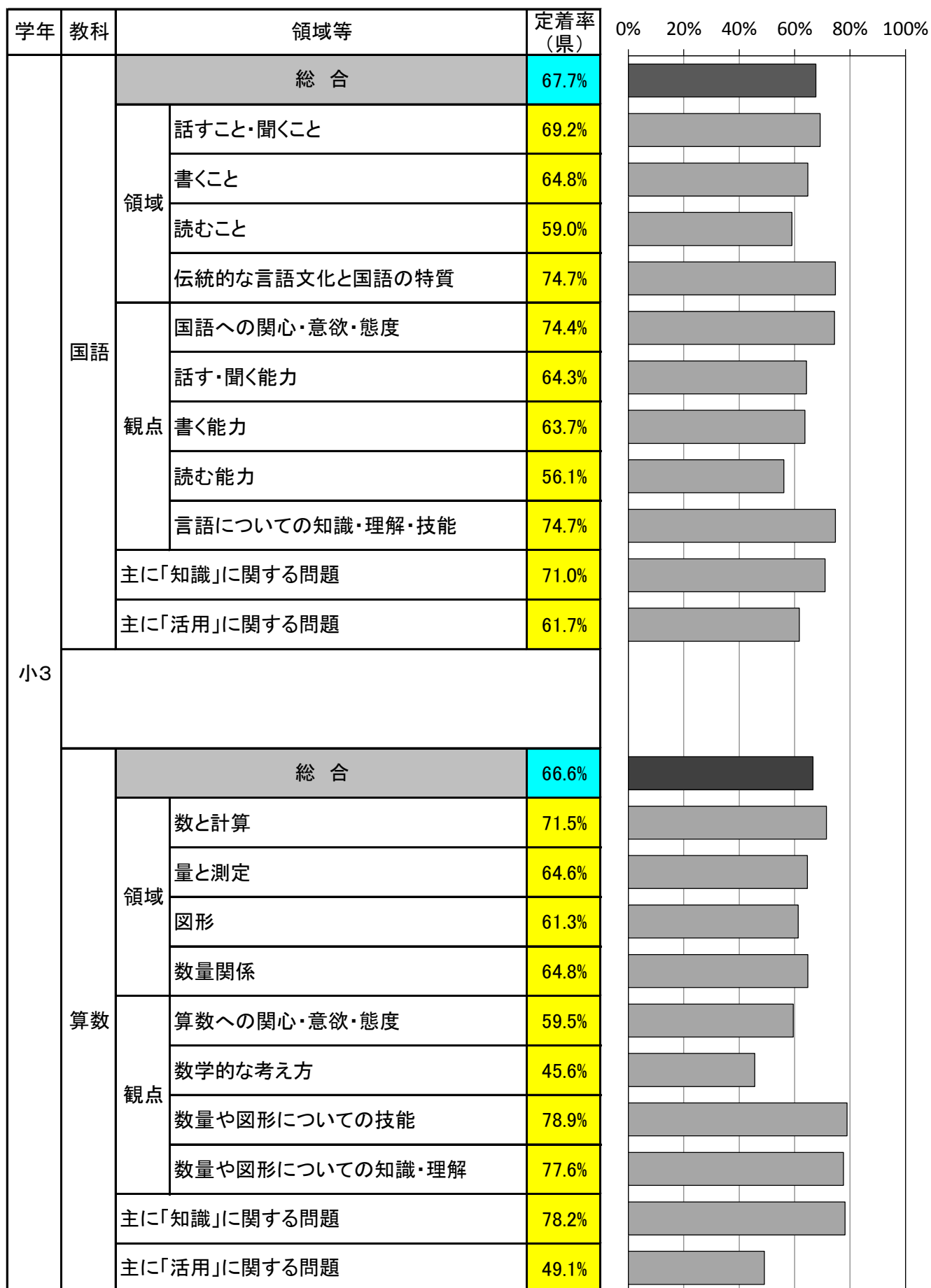
ア 十分に活用している イ 概ね活用している ウ どちらかと言えば活用している エ あまり活用していない オ 全く活用していない



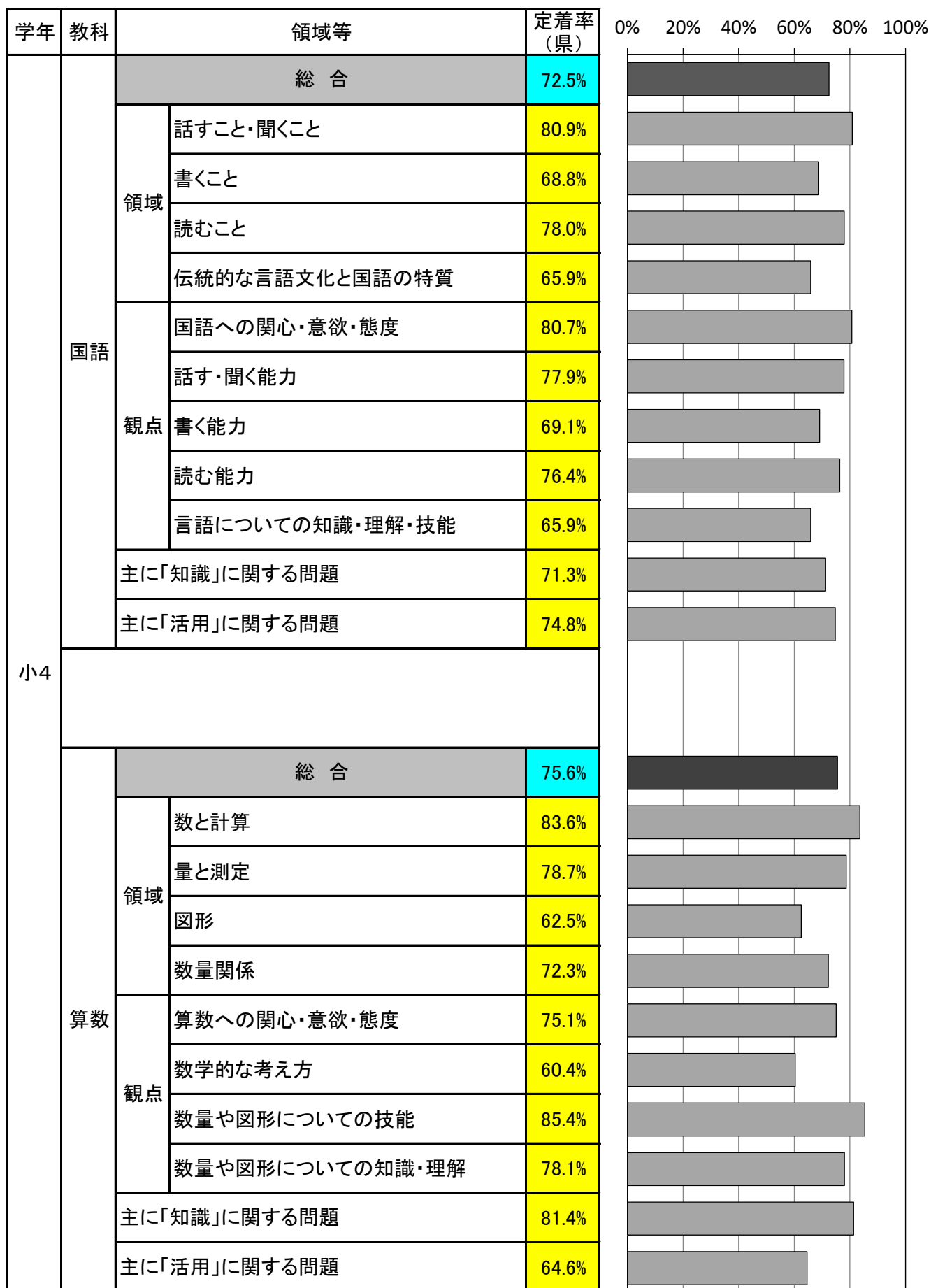
2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

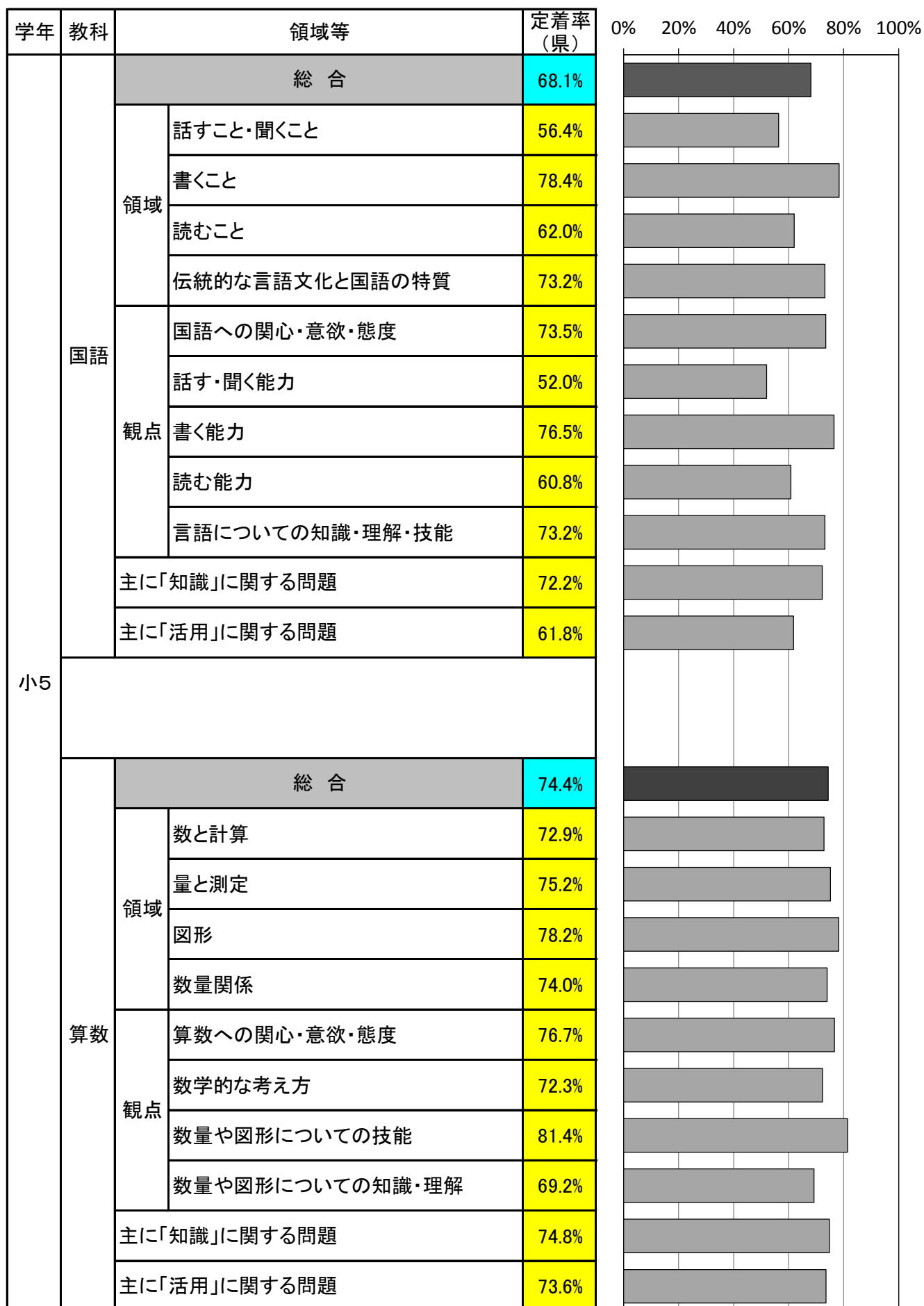
小学校 第3学年



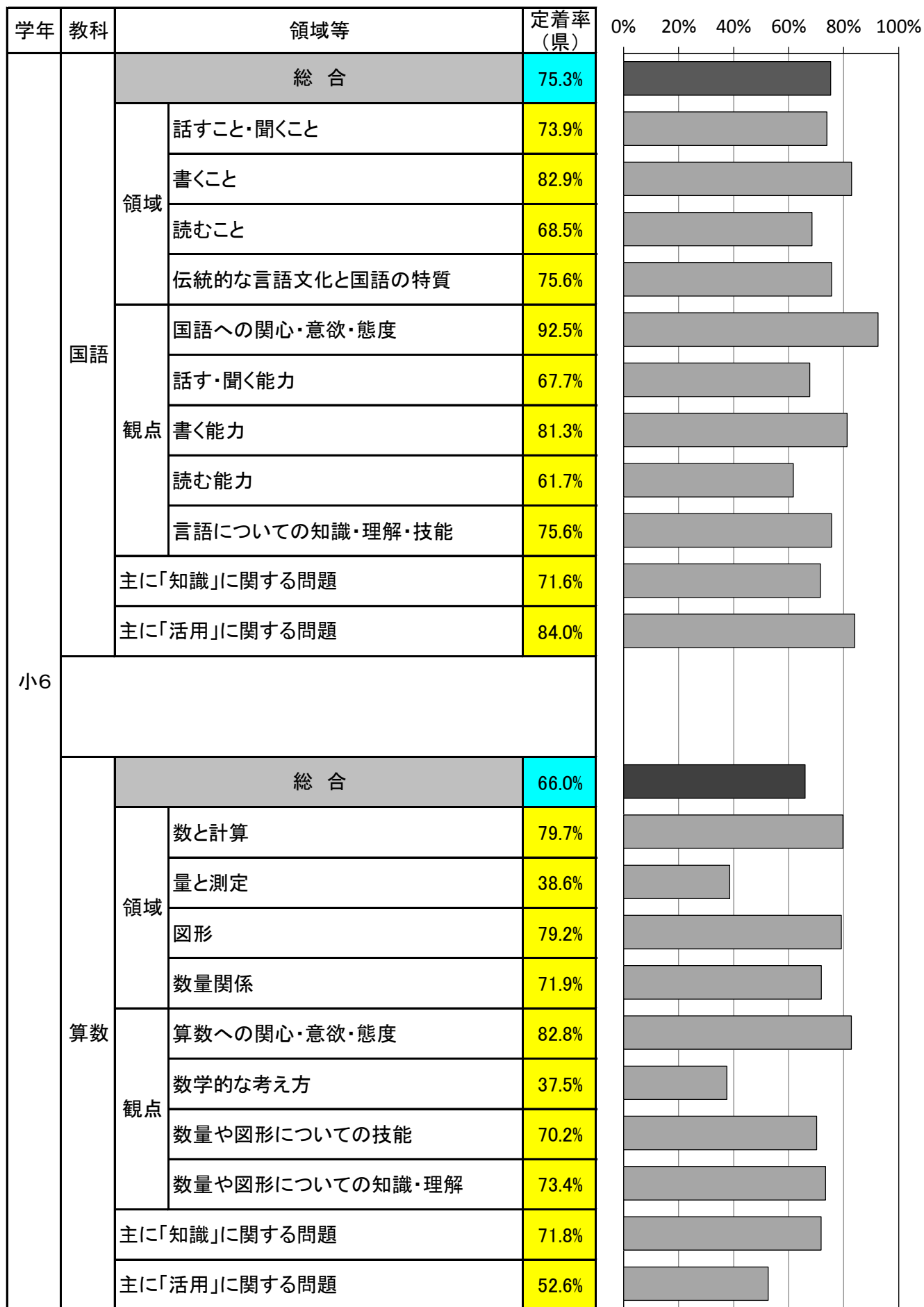
小学校 第4学年



小学校 第5学年



小学校 第6学年



中学校 第1学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
中1	国語	総合		62.9%	[Bar chart showing 62.9%]				
		領域	話すこと・聞くこと	78.7%	[Bar chart showing 78.7%]				
			書くこと	63.6%	[Bar chart showing 63.6%]				
			読むこと	58.0%	[Bar chart showing 58.0%]				
			伝統的な言語文化と国語の特質	56.7%	[Bar chart showing 56.7%]				
		観点	国語への関心・意欲・態度	82.3%	[Bar chart showing 82.3%]				
			話す・聞く能力	75.8%	[Bar chart showing 75.8%]				
			書く能力	56.8%	[Bar chart showing 56.8%]				
			読む能力	54.5%	[Bar chart showing 54.5%]				
			言語についての知識・理解・技能	56.7%	[Bar chart showing 56.7%]				
	主に「知識」に関する問題		58.5%	[Bar chart showing 58.5%]					
	主に「活用」に関する問題	71.1%	[Bar chart showing 71.1%]						
	社会	総合		57.4%	[Bar chart showing 57.4%]				
		領域	第6学年	59.2%	[Bar chart showing 59.2%]				
			地理的分野	50.1%	[Bar chart showing 50.1%]				
			歴史的分野	63.6%	[Bar chart showing 63.6%]				
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	75.9%	[Bar chart showing 75.9%]				
			社会的な思考・判断・表現	58.4%	[Bar chart showing 58.4%]				
			資料活用の技能	51.9%	[Bar chart showing 51.9%]				
			社会的事象についての知識・理解	57.6%	[Bar chart showing 57.6%]				
		主に「知識」に関する問題	53.8%	[Bar chart showing 53.8%]					
		主に「活用」に関する問題	62.8%	[Bar chart showing 62.8%]					
	数学	総合		50.8%	[Bar chart showing 50.8%]				
		領域	数と式	44.6%	[Bar chart showing 44.6%]				
			図形	57.4%	[Bar chart showing 57.4%]				
			関数	53.4%	[Bar chart showing 53.4%]				
			数量関係	66.5%	[Bar chart showing 66.5%]				
量と測定			58.5%	[Bar chart showing 58.5%]					
観点		数学への関心・意欲・態度	55.5%	[Bar chart showing 55.5%]					
		数学的な見方や考え方	42.1%	[Bar chart showing 42.1%]					
		数学的な技能	57.0%	[Bar chart showing 57.0%]					
		数量や図形などについての知識・理解	45.4%	[Bar chart showing 45.4%]					
主に「知識」に関する問題	53.4%	[Bar chart showing 53.4%]							
主に「活用」に関する問題	45.9%	[Bar chart showing 45.9%]							
理科	総合		57.2%	[Bar chart showing 57.2%]					
	領域	粒子	49.4%	[Bar chart showing 49.4%]					
		生命	62.8%	[Bar chart showing 62.8%]					
		地球	67.7%	[Bar chart showing 67.7%]					
	観点	自然事象への関心・意欲・態度	79.4%	[Bar chart showing 79.4%]					
		科学的な思考・表現	40.8%	[Bar chart showing 40.8%]					
		観察・実験の技能	58.7%	[Bar chart showing 58.7%]					
		自然事象についての知識・理解	65.2%	[Bar chart showing 65.2%]					
	主に「知識」に関する問題	63.4%	[Bar chart showing 63.4%]						
	主に「活用」に関する問題	49.6%	[Bar chart showing 49.6%]						
英語	総合		52.9%	[Bar chart showing 52.9%]					
	領域	聞くこと	68.5%	[Bar chart showing 68.5%]					
		話すこと	72.3%	[Bar chart showing 72.3%]					
		読むこと	37.1%	[Bar chart showing 37.1%]					
		書くこと	45.9%	[Bar chart showing 45.9%]					
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	78.4%	[Bar chart showing 78.4%]					
		外国語表現の能力	42.4%	[Bar chart showing 42.4%]					
		外国語理解の能力	67.4%	[Bar chart showing 67.4%]					
		言語や文化についての知識・理解	40.7%	[Bar chart showing 40.7%]					
	主に「知識」に関する問題	53.8%	[Bar chart showing 53.8%]						
主に「活用」に関する問題	51.4%	[Bar chart showing 51.4%]							

中学校 第2学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
中2	国語	総合		68.6%	[Bar chart showing 68.6%]				
		領域	話すこと・聞くこと	68.7%	[Bar chart showing 68.7%]				
			書くこと	69.6%	[Bar chart showing 69.6%]				
			読むこと	72.4%	[Bar chart showing 72.4%]				
			伝統的な言語文化と国語の特質	63.9%	[Bar chart showing 63.9%]				
		観点	国語への関心・意欲・態度	80.8%	[Bar chart showing 80.8%]				
			話す・聞く能力	66.0%	[Bar chart showing 66.0%]				
			書く能力	63.8%	[Bar chart showing 63.8%]				
			読む能力	71.1%	[Bar chart showing 71.1%]				
		言語についての知識・理解・技能		63.9%	[Bar chart showing 63.9%]				
	主に「知識」に関する問題		65.4%	[Bar chart showing 65.4%]					
	主に「活用」に関する問題		72.4%	[Bar chart showing 72.4%]					
	社会	総合		58.6%	[Bar chart showing 58.6%]				
		領域	地理的分野	54.5%	[Bar chart showing 54.5%]				
			歴史的分野	63.4%	[Bar chart showing 63.4%]				
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	79.9%	[Bar chart showing 79.9%]				
			社会的な思考・判断・表現	60.4%	[Bar chart showing 60.4%]				
			資料活用の技能	56.4%	[Bar chart showing 56.4%]				
			社会的事象についての知識・理解	49.5%	[Bar chart showing 49.5%]				
		主に「知識」に関する問題		54.0%	[Bar chart showing 54.0%]				
	主に「活用」に関する問題		64.5%	[Bar chart showing 64.5%]					
	数学	総合		48.3%	[Bar chart showing 48.3%]				
		領域	数と式	50.7%	[Bar chart showing 50.7%]				
			図形	44.9%	[Bar chart showing 44.9%]				
			関数	47.4%	[Bar chart showing 47.4%]				
			資料の活用	47.1%	[Bar chart showing 47.1%]				
		観点	数学への関心・意欲・態度	73.0%	[Bar chart showing 73.0%]				
			数学的な見方や考え方	35.3%	[Bar chart showing 35.3%]				
数学的な技能			50.7%	[Bar chart showing 50.7%]					
数量や図形などについての知識・理解			50.7%	[Bar chart showing 50.7%]					
主に「知識」に関する問題		50.7%	[Bar chart showing 50.7%]						
主に「活用」に関する問題		44.7%	[Bar chart showing 44.7%]						
理科	総合		44.4%	[Bar chart showing 44.4%]					
	領域	エネルギー	45.1%	[Bar chart showing 45.1%]					
		粒子	52.5%	[Bar chart showing 52.5%]					
		生命	49.7%	[Bar chart showing 49.7%]					
		地球	21.7%	[Bar chart showing 21.7%]					
	観点	自然事象への関心・意欲・態度	61.0%	[Bar chart showing 61.0%]					
		科学的な思考・表現	39.8%	[Bar chart showing 39.8%]					
		観察・実験の技能	32.9%	[Bar chart showing 32.9%]					
自然事象についての知識・理解		53.7%	[Bar chart showing 53.7%]						
主に「知識」に関する問題		44.3%	[Bar chart showing 44.3%]						
主に「活用」に関する問題		44.5%	[Bar chart showing 44.5%]						
英語	総合		48.3%	[Bar chart showing 48.3%]					
	領域	聞くこと	63.0%	[Bar chart showing 63.0%]					
		読むこと	58.5%	[Bar chart showing 58.5%]					
		書くこと	32.5%	[Bar chart showing 32.5%]					
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	50.9%	[Bar chart showing 50.9%]					
		外国語表現の能力	22.6%	[Bar chart showing 22.6%]					
		外国語理解の能力	62.6%	[Bar chart showing 62.6%]					
	言語や文化についての知識・理解		57.2%	[Bar chart showing 57.2%]					
主に「知識」に関する問題		68.0%	[Bar chart showing 68.0%]						
主に「活用」に関する問題		35.2%	[Bar chart showing 35.2%]						

② 小問別定着率
小学校 第3学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすること	聞いた事柄を基に分からない点を質問したり、自分の感想や意見を述べたりすること。	話聞	知識	80.4%	80.4%
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	ウ 間の取り方に注意して話すこと	相手に伝わるように、間の取り方に注意して話すこと。	話聞	知識	39.9%	39.9%
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 相手や目的に応じて、理由や事例を挙げながら、適切な言葉で話すこと	自分の体験と関連させ、内容を明確に話すこと。	話聞	活用	72.5%	72.5%
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話題にそって、自分の考えを話そうとすること。	関心	活用	84.0%	84.0%
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「けいかく」、「した(しむ)」、「す(む)」と読むこと	2年配当の漢字「計」と「画」を組み合わせた熟語「計画」を「けいかく」、3年配当の漢字「親(しむ)」を「した(しむ)」、「住(む)」を「す(む)」と正しく読むこと。	言語	知識	95.4%	95.4%
⑥	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	「着(いた)」、「方角」、「相談」と書くこと	3年配当の漢字「着(いた)」、2年配当の漢字「方」と「角」を組み合わせた熟語「方角」、3年配当の漢字「相」と「談」を組み合わせた熟語「相談」を正しく書くこと。	言語	知識	54.4%	54.4%
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) ローマ字で正しく書くこと	「くまモン」をローマ字で正しく書くこと。	言語	知識	59.5%	59.5%
⑧	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ウ) 対義語を正しく書くこと	「暑い」、「広い」の対義語を正しく書くこと。	言語	知識	79.9%	79.9%
⑨	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(オ) かぎ(「」)の使い方を理解して文章の中で使うこと イ(エ) 会話部分は行を改めて書くこと	正しくかぎ(「」)を付けること。会話部分は行を改めて書くこと。	言語	知識	85.1%	85.1%
⑩	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	「ポール」「ホール」「ホール」を辞書に出てくる順番に正しく並べること。	言語	知識	75.3%	75.3%
⑪	3	(1)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。	読む	知識	75.3%	75.3%
⑫	3	(2)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。	読む	知識	61.6%	61.6%
⑬	3	(3)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	登場人物の性格や気持ちについて、文章を基に想像し、自分の考えをまとめること。	読む	活用	38.6%	38.6%
⑭	3	(4)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	登場人物の気持ちの変化について、文章を基に想像し、自分の考えをまとめること。	読む	活用	48.7%	48.7%
⑮	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	登場人物の性格や気持ちについて、自分の考えをまとめようとする事。	関心	活用	70.8%	70.8%
⑯	4	(1)		書くこと	ウ 目的に応じて理由や事例を挙げて書くこと	説明するために、必要な表現を取り上げること。	書く	知識	77.8%	77.8%
⑰	4	(2)		書くこと	ウ 目的に応じて理由や事例を挙げて書くこと	説明するために、必要な表現を取り上げること。	書く	知識	64.4%	64.4%
⑱	4	(3)		書くこと	ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと	収集した資料を効果的に使い、報告する文章を書くこと。	書く	活用	48.8%	48.8%
⑲	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	報告する文章を書こうとすること。	関心	活用	68.3%	68.3%
⑳	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣い間違いがないように書くこと。	言語	知識	73.5%	73.5%

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第3学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		数と計算	A(2)イ 加法, 減法の計算の確実な習得	4位数+3位数の繰り上がりのあるたし算が計算できること。	技能	知識	88.0%					
②	1	(2)		数と計算	A(2)イ 加法, 減法の計算の確実な習得	3位数-2位数の繰り下がりのあるひき算が計算できること。	技能	知識	82.1%					
③	1	(3)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	かけ算九九を1回用いて商を求める余りのあるわり算が計算できること。	技能	知識	84.8%					
④	2	(1)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	かけ算九九を1回用いて商を求める余りのあるわり算の, 余りの大きさが分かること。	知識	知識	86.9%					
⑤	2	(2)		数と計算	A(4)ア 除法が用いられる場合とその意味	包含除の場面について, 適切なわり算の式が分かること。	知識	知識	64.4%					
⑥	2	(3)		数と計算	A(4)イ 除法と乗法, 減法の関係	かけ算とわり算の相互関係から, 計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	70.3%					
⑦	3	(1)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で, 必要となる時刻を求めることができること。	技能	知識	72.7%					
⑧	3	(2)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で, 必要となる時間を求める方法を考えることができること。	考え	活用	45.9%					
⑨	4	(1)		量と測定	B(1)ア 長さの単位	長さの単位を換算し, 必要な長さを求めることができること。	技能	知識	71.3%					
⑩	4	(2)		量と測定	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さから, 必要な長さを求める方法を考えることができること。	考え	活用	36.2%					
⑪	5			図形	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	直角三角形を組み合わせて, 図形を構成しようとしていること。	関心	活用	56.4%					
⑫	6	(1)		量と測定	B(1)ア 長さの単位	巻き尺を用いて測定した数値を読むことができること。	技能	知識	74.4%					
⑬	6	(2)		量と測定	B(2) 目的に応じたの単位や計器の選択	目的に応じた, 適切な計器が分かること。	知識	知識	86.8%					
⑭	7	(1)		数量関係	D(1) 加法と減法の相互関係	テープ図のそれぞれの部分の数量が分かること。	知識	知識	92.2%					
⑮	7	(2)		数量関係	D(1) 加法と減法の相互関係	テープ図を見て, 図に合う問題を考えることができること。	考え	活用	83.9%					
⑯	8	(1)		数量関係	D(1) 加法と減法の相互関係 D(2) 乗法の式	図と式を関連付けて, ●の数を数える式を考えることができること。	考え	活用	41.5%					
⑰	8	(2)		数量関係	D(1) 加法と減法の相互関係 D(2) 乗法の式	おはじきの数え方を, 図と関連させながらたし算とかけ算の式を用いて考えることができること。	考え	活用	41.8%					
⑱	9	(1)		図形	C(1) ウ箱の形	指定された箱の形を作るために必要な面を, 適切に選ぶようとしていること。	関心	活用	62.7%					
⑲	9	(2)		図形	C(1) ウ箱の形	指定された箱の形を作るために必要な棒や粘土玉の数が分かること。	知識	知識	64.9%					
⑳	10			数と計算	A(1)ア 万の単位	数直線の一目盛りの大きさに着目し, 数の大きさを考えることができること。	考え	活用	24.1%					

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	イ 理由や事例を挙げながら筋道を立てて話すこと	自分の考えを理由や根拠を明確にしながらか話すこと。	話聞	知識	69.1%						
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	オ 司会の役割を果たしながら話し合うこと	話し合いがまとまるように進行している司会者の工夫を理解すること。	話聞	知識	78.5%						
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	オ 互いの考えの共通点などを考えながら進行に沿って話し合うこと	話し合いの流れに沿って、立場を明らかにしながら自分の考えを話すこと。	話聞	活用	86.2%						
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	発表する時の話し方に気を付けながら、話し合いの流れに沿って話そうとすること。	関心	活用	89.9%						
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「あたた(まる)」、「とうだい」、「かなめ」と読むこと	3年配当の漢字「温」を「あたた(まる)」、「4年配当の漢字「灯」と2年生配当の「台」を組み合わせた熟語「灯台」を「とうだい」、4年配当の漢字「要」を「かなめ」と正しく読むこと。	言語	知識	92.1%						
⑥	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	「初雪」、「告(げる)」、「希望」と書くこと	4年配当の漢字「初」と2年配当の漢字「雪」を組み合わせた熟語「初雪」、4年配当の漢字「告(げる)」、4年配当の漢字「希」と「望」を組み合わせた熟語「希望」を正しく書くこと。	言語	知識	66.6%						
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 文の中における主語と述語の関係に注意すること	文の中から、主語(何が)や述語(どうした)を選ぶこと。	言語	知識	75.9%						
⑧	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) ローマ字で正しく読み、書くこと	「kitte」を「きって」と読み、「本だな」を「hondana」と書くこと。	言語	知識	36.4%						
⑨	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ウ 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと	「左右」を画の長さや字形に注意して書くこと。	言語	知識	50.5%						
⑩	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢字辞典の調べ方、部首索引を使って調べる方法を理解すること。	言語	知識	54.1%						
⑪	3	(1)		読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと	中心となる語をもとに内容と関連付けて共通点を読み取ること。	読む	知識	93.9%						
⑫	3	(2)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	文中から情報を集め、要約して書くこと。	読む	知識	85.0%						
⑬	3	(2)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	文中から情報を集め、順序を読み取ること。	読む	知識	52.5%						
⑭	3	(3)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	二つの文章から共通点を読み取り、まとめを書くこと。	読む	活用	74.1%						
⑮	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	二つの文章から共通点を読み取り、まとめを書こうとすること。	関心	活用	84.4%						
⑯	4	(1)		書くこと	ウ 書こうとする中心を明確にして書くこと	新聞の記事全体を通して、中心となる内容を明確にして書くこと。	書く	知識	86.2%						
⑰	4	(2)	①	書くこと	イ 段落の役割を理解し、相互の関係に注意して書くこと	文が並列の関係になっていることに注意しながらインタビュー内容をまとめて書くこと。	書く	活用	60.0%						
⑱	4	(2)	②	書くこと	ウ 自分の考えが明確になるように書くこと	自分が伝えたいことを、グラフや資料をもとに分かりやすく書くこと。	書く	活用	61.0%						
⑲	4	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	エ 文章の常体と敬体に注意しながら書くこと	新聞記事全体を通して敬体で書かれていることに気付き、文末表現に気を付けて書くこと。	言語	知識	86.1%						
⑳	4	(2)	②	書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて新聞記事として書こうとすること。	関心	活用	67.9%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		数と計算	A(5)イ 小数の加法, 減法	小数のたし算が計算できること。	技能	知識	83.1%					
②	1	(2)		数と計算	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのあるわり算が計算できること。	技能	知識	88.0%					
③	1	(3)		数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数のかけ算が計算できること。	技能	知識	73.6%					
④	1	(4)		数と計算	A(1)ア 億, 兆の単位	数直線に表された大きな数を読み取ることができること。	技能	知識	90.3%					
⑤	2	(1)		数と計算	A(3)ウ 被除数, 除数, 商及び余りの間の関係	3桁÷2桁の余りのあるわり算の余りの大きさが分かること。	知識	知識	88.5%					
⑥	2	(2)		数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	包含除の場面について, 適切なわり算の式が分かること。	知識	知識	81.8%					
⑦	2	(3)		数と計算	A(3)ウ 被除数, 除数, 商及び余りの間の関係	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	79.9%					
⑧	3	(1)		量と測定	B(2)イ 角の大きさの単位	分度器を用いて角の大きさを求めることができること。	技能	知識	95.9%					
⑨	3	(2)		量と測定	B(2)イ 角の大きさの単位	直角や180°を基にした, 角の大きさの見積もり方が分かること。	知識	知識	77.1%					
⑩	3	(3)		量と測定	B(2)ア 回転の大きさ	分度器を用いた180°よりも大きい角の求め方を考えることができること。	考え	活用	58.9%					
⑪	4	(1)		図形	C(1)ウ 円, 球	模様を見て, 円の中心が分かること。	知識	知識	69.8%					
⑫	4	(2)		図形	C(1)ウ 円, 球	円の性質を基に, 円の半径の長さを考えることができること。	考え	活用	43.8%					
⑬	5	(1)		量と測定	B(1)イ 重さの単位と測定	身の回りにあるものから, 50円玉1個と同じくらいの重さのものを選ぶようとしていること。	関心	活用	82.8%					
⑭	5	(2)		数量関係	D(2)イ □を用いた式	分かっている重さから50円玉の枚数を考えることができること。	考え	活用	57.7%					
⑮	6	(1)		図形	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	平行四辺形の向かい合う辺の長さは等しいことが分かること。	知識	知識	69.0%					
⑯	6	(2)		図形	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	平行四辺形の性質を基に, 等しい長さを見付けようとしていること。	関心	活用	67.5%					
⑰	7	(1)		数量関係	D(2)イ □を用いた式	数量の関係を, □を用いた式に表すことができること。	技能	知識	81.6%					
⑱	7	(2)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	場面に対応する数量関係を表す図が分かること。	知識	知識	80.2%					
⑲	8	(1)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフから読み取れる情報を考えることができること。	考え	活用	86.4%					
⑳	8	(2)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフを読み取り, 適切な説明を考えることができること。	考え	活用	55.5%					

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	オ 互いの意図をはっきりさせながら計画的に話し合うこと	計画的に話し合うために、互いの立場や意図を明確にすること。	話聞	活用	33.1%						
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ 自分の意見と比べるなどして考えをまとめること	話し手の意図を捉えながら聞き、対立した意見のそれぞれのよさと課題を明らかにすること。	話聞	知識	84.6%						
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	話の構成を工夫しながら、質問する内容を明確に伝えること。	話聞	活用	38.3%						
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。	関心	活用	69.6%						
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「よきん」、「き(く)」、「ふたたび」を読むこと	5年配当の漢字「預」と1年配当の漢字「金」を組み合わせた熟語「預金」を「よきん」、5年配当の漢字「効」の訓読み「効く」を「きく」、5年配当の漢字「再」の訓読み「再び」を「ふたたび」と正しく読むこと。	言語	知識	95.9%						
⑥	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	「歴史」、「備(え)る)」、「授業」を書くこと	4年配当の漢字「歴」と「史」を組み合わせた熟語「歴史」5年配当の漢字「備」の訓読み「備える」、5年配当の漢字「授」と3年配当の漢字「業」を組み合わせた熟語「授業」を正しく書くこと。	言語	知識	74.5%						
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) ローマ字を正しく読んだり、書いたりすること	「nikki」を「につき」、「pan'ya」を「ぱんや」と読むこと。「しゃかい」を「syakai」「shakai」と書くこと。	言語	知識	74.1%						
⑧	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って、一文を二文に分けて書き直すこと。	言語	知識	65.9%						
⑨	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2) ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めること	文字の大きさと配列を考えて書くこと。	言語	知識	81.7%						
⑩	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方になれること	「教えてもらう」を謙譲語「教えていただく」に直すこと。	言語	知識	46.4%						
⑪	3	(1)		読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること	場面についての描写をとらえ、登場人物の心情を読むこと。	読む	知識	61.0%						
⑫	3	(2)	①	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	場面についての描写をとらえ、登場人物の心情を読むこと。	読む	知識	61.8%						
⑬	3	(2)	②	読むこと	オ 読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	場面の展開に沿って読み、考えたことを発表し合うこと。	読む	知識	64.4%						
⑭	3	(2)	③	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	登場人物の心情や場面の様子についての描写をとらえ、内面にある深い心情も合わせてとらえること。	読む	活用	56.0%						
⑮	3	(2)		読むこと	(関心・意欲・態度)	優れた叙述から考えた心情について自分の考えをまとめること。	関心	活用	66.6%						
⑯	4	(1)		書くこと	ア 目的や意図に応じて書く事柄を収集すること	文章の構成や記述に役立つように、意図に応じた質問の内容を書くこと。	書く	活用	80.0%						
⑰	4	(2)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	調査結果から分かったことを整理して書くこと。	書く	知識	82.7%						
⑱	4	(3)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	資料から分かったことに対する自分の考えについて、自分の体験や経験と関連付けて、明確にして書くこと。	書く	活用	66.7%						
⑲	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	73.6%						
⑳	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	自分の考えを整理した文章を書こうとすること。	関心	活用	84.3%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	小数×小数のかけ算が計算できること。	技能	知識	90.9%					
②	1	(2)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	整数÷小数のわり算が計算できること。	技能	知識	78.8%					
③	1	(3)		数と計算	A(4)オ 異分母の分数の加法, 減法	異分母の分数のたし算が計算できること。	技能	知識	90.4%					
④	1	(4)		数と計算	A(1)イ 約数, 倍数	最小公倍数, 最大公約数を求めることができること。	技能	知識	63.9%					
⑤	2	(1)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	除数が1より小さいとき, 商が被除数より大きくなること。	知識	知識	69.7%					
⑥	2	(2)		数と計算	A(3)ウ 小数の乗法, 除法の計算に関して成り立つ性質	整数のわり算に関して成り立つ関係や法則が, 小数の場合でも成り立つことが分かること。	知識	知識	58.8%					
⑦	2	(3)		数と計算	A(3)ウ 小数の乗法, 除法に関して成り立つ性質	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	74.5%					
⑧	3	(1)		数と計算	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて理解できること。	知識	知識	46.5%					
⑨	3	(2)		数と計算	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	1に当たる大きさを基に, 比較量を求めることができること。	技能	知識	82.5%					
⑩	4	(1)		数量関係	D(1)ア 簡単な場合の比例の関係	水を入れる時間と水の深さの関係から, 水の深さの増える量を求めることができること。	技能	知識	81.9%					
⑪	4	(2)		数量関係	D(1)ア 簡単な場合の比例の関係	2つの数量の関係が比例の関係であることを考えようとしていること。	関心	活用	84.2%					
⑫	5	(1)		量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	体積は一辺が1cmの立方体の個数で表すことができること。	知識	知識	84.4%					
⑬	5	(1)		量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	直方体の体積を求める公式について, 示された図に合わせた説明が分かること。	知識	知識	68.5%					
⑭	5	(2)		量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	立体の体積を求める式に合う図を考えることができること。	考え	活用	78.8%					
⑮	6			量と測定	B(1)ア 面積の単位と測定	身の回りのあるものの面積の単位を考えようとしていること。	関心	活用	69.3%					
⑯	7			図形	C(2)ア 立方体, 直方体	直方体の展開図を考えることができること。	考え	活用	80.8%					
⑰	8	(1)		数量関係	D(2)ウ □, △などを用いた式	イラストの枚数とピンの個数の関係を表す表を考えることができること。	考え	活用	85.6%					
⑱	8	(2)		数量関係	D(2)ウ □, △などを用いた式	調べて分かったイラストの枚数とピンの個数の増え方を基に, 必要なピンの数を考えることができること。	考え	活用	44.2%					
⑲	9	(1)		図形	C(1)ウ 図形の性質	五角形の5つの角の大きさの和の求め方が分かること。	知識	知識	81.8%					
⑳	9	(2)		図形	C(1)ウ 図形の性質	三角形の3つの角の大きさの和が180°であることを基にして, 図に合う式を考えることができること。	考え	活用	71.9%					

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識 活用	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・ 聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	話の構成を工夫しながら話すこと。	話聞	知識	52.6%						
②	1	(2)		話すこと・ 聞くこと	オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと	司会者としての役割を果たしながら、話し合いの進行をすること。	話聞	知識	71.4%						
③	1	(3)		話すこと・ 聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	話の構成を工夫し、活動の内容や感想等についてまとめること。	話聞	活用	79.2%						
④	1	(3)		話すこと・ 聞くこと	(関心・意欲・態度)	伝えたいことを分かりやすくまとめようとする。	関心	活用	92.3%						
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「そうじゅう」、「つら(なる)」、「きざ(む)」を読むこと	6年配当の漢字「操」と「縦」を組み合わせた熟語「操縦」を「そうじゅう」、4年配当の漢字「連」を「つら(なる)」、6年配当の漢字「刻」を「きざ(む)」と正しく読むこと。	言語	知識	96.2%						
⑥	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	「対策」、「志」、「映(す)」を書くこと	3年配当の漢字「対」と6年配当の漢字「策」を組み合わせた熟語「対策」、5年配当の漢字「志」、6年配当の漢字「映(す)」を正しく書くこと。	言語	知識	70.0%						
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア) 俳句について情景を思い浮かべること	俳句を読み、情景を思い浮かべて季語を見つけること。	言語	知識	56.9%						
⑧	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って一文を二文に分けて書き直すこと。	言語	知識	68.2%						
⑨	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(イ) ことわざの意味を知り、使うこと	ことわざの意味を理解すること。	言語	知識	85.0%						
⑩	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと	複数の文字列に注意したり、文字の書き出しの位置や大きさを考えたりして書くこと。	言語	知識	77.4%						
⑪	3	(1)		読むこと	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえること	文章の中心となる語や文をとらえること。	読む	知識	65.1%						
⑫	3	(2)		読むこと	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	文章に書かれている話題、理由や根拠となっている内容をとらえること。	読む	知識	35.7%						
⑬	3	(3)		読むこと	ウ 目的に応じて、事実と感想、意見などの関係を押さえること	文章に書かれている話題、構成の仕方や巧みな叙述などについて注意しながらとらえること。	読む	知識	78.8%						
⑭	3	(4)		読むこと	オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	自分の課題に対して、調べたことを自分の考えとしてまとめること。	読む	活用	67.2%						
⑮	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	文章の内容や、筆者の考えに関心をもち、自分の考えをもとようとする。	関心	活用	95.8%						
⑯	4	(1)		書くこと	ウ 事実と感想、意見などと区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて、記事に見出しを付けること。	書く	知識	76.0%						
⑰	4	(2)		書くこと	エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	資料から分かることを引用して、報告書の内容に書くこと。	書く	知識	90.5%						
⑱	4	(3)		書くこと	エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	グラフなどを用いて事実を伝え、自分の考えが伝わるように書くこと。	書く	知識	78.8%						
⑲	4	(4)		書くこと	エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	資料によって、自分の考えを根拠付けたり、自分自身の経験と関連付けたりしながら、自分の考えを効果的に書くこと。	書く	活用	79.9%						
⑳	4	(4)		書くこと	(関心・意欲・態度)	読み手に伝わるように自分の考えを書こうとする。	関心	活用	89.4%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)
①	1	(1)		数と計算	A(4)オ 異分母の分数の加法・減法	異分母の分数のたし算が計算できること。	技能	知識	79.6%
②	1	(2)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算が計算できること。	技能	知識	93.3%
③	1	(3)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数と小数のわり算が計算できること。	技能	知識	87.7%
④	2			数量関係	D(3)ア a, xなどの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味が分かること。	知識	知識	93.8%
⑤	3	(1)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	除数が1より小さいとき、商が被除数より大きくなるのが分かること。	知識	知識	79.1%
⑥	3	(2)		数と計算	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算	整数のわり算に関して成り立つ関係や法則が、分数の場合でも成り立つことが分かること。	知識	知識	73.4%
⑦	3	(3)		数と計算	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算の性質	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	64.9%
⑧	4	(1)		量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量当たりの大きさを利用して、容器の重さを求める方法を考えることができること。	考え	活用	17.6%
⑨	4	(2)		図形	C(1)エ 円周率	円周の長さをもとに、直径の長さを求めることができること。	技能	知識	60.9%
⑩	5	(1)		量と測定	B(4) 速さ	時速の意味を理解し、関係を図に表す方法が分かること。	知識	知識	72.2%
⑪	5	(2)		量と測定	B(4) 速さ	速さと道のりから、かかる時間を求めることができること。	技能	知識	36.3%
⑫	6	(1)		図形	C(1)イ 対称な図形	示された図形が線対称であり点対称でもあることが分かること。	知識	知識	90.0%
⑬	6	(2)		図形	C(1)イ 対称な図形	点対称な図形をかくことができること。	技能	知識	86.0%
⑭	7	(1)		量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	求めた混み具合の意味が分かること。	知識	知識	40.2%
⑮	7	(2)		量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量あたりの大きさを基に、全体数を考えることができること。	考え	活用	25.1%
⑯	8			量と測定	B(3)ア 測定値の平均	部分の平均から全体の平均の求め方を考えることができること。	考え	活用	39.9%
⑰	9	(1)		図形	D(1) 比	割合が同じであることを利用して比の考え方を使って、答えの求め方を考えることができること。	考え	活用	67.4%
⑱	9	(2)		図形	C(1)ア 縮図や拡大図	与えられた図形を、条件に沿って2倍の拡大図をかこうとしていること。	関心	活用	91.6%
⑲	10	(1)		数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	部分の割合に着目し、円グラフから全体と部分、部分と部分の関係を読み取ろうとしていること。	関心	活用	74.0%
⑳	10	(2)		数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	もとにする量と割合の関係を利用して、それぞれの人数を求めることができること。	技能	知識	47.8%

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識 活用	定着率 (県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	イ 相手の反応を踏まえながら話すこと	聞き手の反応をとらえて、的確に話すこと。	話聞	知識	91.0%						
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成すること	分かりやすく伝えるために、スピーチメモの工夫をすること。	話聞	知識	60.2%						
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ 必要に応じて質問しながら聞き取ること	読み聞かせの練習について分からない情報を聞き出そうとすること。	話聞	活用	76.3%						
④	1			話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	提案の内容を整理し、その流れに沿って的確に話そうとすること。	関心	活用	87.4%						
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「ひたい」、「はず(んだ)」、「ほうふ」と読むこと	小学校5年配当の「額」を文脈から訓読み「ひたい」、中学校1年で学習する常用漢字「弾(む)」を「はず(む)」、中学校1年で学習する常用漢字「抱」と小学校3年配当の「負」を組み合わせた熟語「抱負」を「ほうふ」と読むこと。	言語	知識	81.2%						
⑥	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	「望(んでい)る)」、「派遣」、「採掘」と書くこと	文脈から意味をとらえ、小学校4年配当の「望(む)」、小学校6年配当の「派」と中学校1年で学習する常用漢字「遣」を組み合わせた熟語「派遣」、小学校5年配当の「採」と中学校1年で学習する常用漢字「掘」を組み合わせた熟語「採掘」を正しく書くこと。	言語	知識	32.2%						
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ)辞書を利用して調べる方法を理解すること	辞書を活用して漢字のもつ意味に関心をもつこと。	言語	知識	69.6%						
⑧	2	(4)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(オ)比喩などの表現の技法について理解すること	擬人法の特徴について理解すること。	言語	知識	64.1%						
⑨	2	(4)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(オ)文章の中の語句と語句との関係を理解すること	補助の関係を理解し、正しく文節に分けること。	言語	知識	35.9%						
⑩	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ漢字の行書の基本的な書き方を理解すること	「花」を行書で書く際の筆順の変化、点画の変化を理解すること。	言語	知識	56.8%						
⑪	3	(1)		読むこと	ア 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ理解すること	前後の文脈から「きびすをかえす」の意味をとらえること。	読む	知識	47.7%						
⑫	3	(2)		読むこと	エ 文章の展開や表現の特徴について自分の考えをもつこと	文章の展開における表現の効果について、自分の考えをもつこと。	読む	知識	48.5%						
⑬	3	(3)		読むこと	ウ 登場人物の描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。	読む	活用	60.2%						
⑭	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	場面の展開に注意して読み、登場人物の心情について自分の考えをまとめようとする。	関心	活用	75.6%						
⑮	4	(1)		読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	段落ごとの内容をとらえて、要旨をまとめること。	読む	知識	72.3%						
⑯	4	(2)		読むこと	エ 表現の特徴について、自分の考えをもつこと	文章の表現の工夫をとらえること。	読む	知識	43.9%						
⑰	4	(3)		書くこと	エ 叙述の仕方などを確かめて読みやすく分かりやすい文章にすること	分かりやすくするため文意を変えずに、適切に文を分けること。	書く	知識	56.3%						
⑱	4	(4)		書くこと	イ 集めた材料を分類するなどして整理し、役割を考えて構成すること	集めた材料を整理して、項目名を考えること。	書く	活用	45.4%						
⑲	4	(5)		書くこと	ウ 伝えたい事柄について自分の考えを根拠を明らかにして書くこと	資料を活用して、報告の下書きのまとめの文章をまとめること。	書く	活用	68.7%						
⑳	4	(5)		書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	84.0%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校 第1学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		第6学年公民的分野	(2)我が国の政治の働き	国会の役割について理解していること。	知・理	知識	60.9%						
②	1	(2)		第6学年公民的分野	(2)我が国の政治の働き	内閣の役割について正しい判断をもとに、選択できること。	思・判・表	活用	39.8%						
③	1	(3)		第6学年公民的分野	(2)我が国の政治の働き	資料から、国民の司法参加の目的を読み取れること。	技	知識	51.3%						
④	1	(4)		第6学年公民的分野	(2)我が国の政治の働き	国民の政治参加についての課題をもとに、その解決に向けて考えようとしていること。	関・意	活用	84.8%						
⑤	2	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	目的に合った地図を選択し、正しい利用ができること。	技	知識	48.9%						
⑥	2	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	経度、緯度を用いて位置を確認することができること。	技	知識	38.1%						
⑦	2	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	気候帯の分布図から特徴を読み取ることができること。	技	知識	10.1%						
⑧	2	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	住居の特徴から、人々のくらしの工夫を説明できること。	思・判・表	活用	72.8%						
⑨	3	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	長江（揚子江）やペルシア湾の位置について理解していること。	知・理	知識	11.7%						
⑩	3	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から、中国の工業の特徴について正しい判断をもとに、選択できること。	思・判・表	活用	77.8%						
⑪	3	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	分布図とグラフから鉱産資源の種類を読み取ることができること。	技	知識	65.9%						
⑫	3	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	各種の資料から、タイの工業の変化について説明することができること。	思・判・表	活用	75.2%						
⑬	4	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	縄文・弥生時代の住居の名称を理解していること。	知・理	知識	85.3%						
⑭	4	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	人口の増加を、稲作の普及と関連づけて説明できること。	思・判・表	活用	69.3%						
⑮	4	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から、くにの成立過程を判断し、正しい順に並べかえることができること。	思・判・表	活用	16.6%						
⑯	4	(4)		歴史的分野	(2)古代までの日本	古墳の大きさや分布の資料から、課題を設定し、答えを予想することができること。	技	知識	75.7%						
⑰	5	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	聖徳太子が制定した資料の名称を理解していること。	知・理	知識	70.6%						
⑱	5	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	2つの資料から、政治の共通点を読み取ることができること。	技	知識	84.7%						
⑲	5	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	2つの資料から、文化の共通点を読み取ることができること。	技	知識	39.8%						
⑳	5	(4)		歴史的分野	(2)古代までの日本	歴史の学習に関心をもち、年表による調べ学習について、具体的な内容を示して調べようとする事。	関・意	活用	66.8%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		数と式	A(1)ア 正の数と負の数の必要性和意味	正の数と負の数の意味を理解していること。	知識	知識	54.8%						
②	1	(2)		数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の除法の計算ができること。	技能	知識	62.4%						
③	1	(3)		数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	簡単な一次式の減法の計算ができること。	技能	知識	86.9%						
④	1	(4)		数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法及び同類項をまとめることができること。	技能	知識	51.2%						
⑤	2	(1)		数と式	A(2)エ 式の値	文字式に数を代入して、式の値を求めることができること。	技能	知識	50.0%						
⑥	2	(2)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量	数量の関係を文字式に表すことができること。	技能	知識	11.8%						
⑦	2	(3)		関数	C(1)ア 変域の意味	不等号を用いて変域の表し方を理解していること。	知識	知識	53.4%						
⑧	2	(4)		数量関係	D(5) 起こり得る場合	起こり得る場合を求めることができること。	技能	知識	58.9%						
⑨	2	(5)		図形	C(1)ア 縮図や拡大図	縮図を用いて、実際の長さの求め方を説明することができること。	考え	活用	57.4%						
⑩	2	(6)		量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積	角柱の体積を計算によって求めることができること。	技能	知識	58.5%						
⑪	3	(1)		数量関係	D(1) 比	具体的な場面で、比を活用して解こうとしていること。	関心	活用	72.8%						
⑫	3	(2)		数と式	A(3)ウ 比例式の活用	必要な情報から比例式をつくり問題を考えることができること。	考え	活用	27.1%						
⑬	4	(1)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	方程式が表している数量の意味を理解していること。	知識	知識	24.1%						
⑭	4	(2)		数と式	A(3)イ 方程式	方程式を解き、問題の答えを求めることができること。	技能	知識	75.7%						
⑮	4	(3)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	等しい数量を見つけて方程式を解くことができること。	考え	活用	12.6%						
⑯	5	(1)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量	問題場面における考察の対象を求めようとしていること。	関心	活用	38.2%						
⑰	5	(2)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量	文字を用いた式における数量関係の表し方を理解していること。	知識	知識	49.2%						
⑱	5	(3)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量	式の意味を捉え、式が表している数量を説明することができること。	考え	活用	36.2%						
⑲	6	(1)		数量関係	D(4)イ 資料の調べ方	柱状グラフから必要な情報を読み取ることができること。	技能	知識	57.2%						
⑳	6	(2)		数量関係	D(4)イ 資料の調べ方	柱状グラフから資料の傾向や特徴を考察することができること。	考え	活用	77.0%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		粒子	(2)ア(1) 気体の発生と性質	二酸化炭素の発生について、理解していること。	知識	知識	30.3%						
②	1	(2)		粒子	(2)ア(1) 気体の発生と性質	二酸化炭素が水に溶けるようすについて、粒子で表したモデル図で表現していること。	思考	活用	46.6%						
③	1	(3)		粒子	(2)ア(1) 気体の発生と性質	二酸化炭素そのものが水に溶けることを確かめる対照実験の方法を見いだしていること。	思考	活用	52.0%						
④	1	(4)		粒子	(2)ア(1) 気体の発生と性質	二酸化炭素と空気の密度の違いを利用してできる実験を見だし、結果を予想していること。	思考	活用	48.5%						
⑤	2	(1)		粒子	(2)ウ(1) 物質の融点と沸点	沸騰石の名称と実験で使用する目的を説明していること。	技能	知識	76.3%						
⑥	2	(2)		粒子	(2)ウ(1) 物質の融点と沸点	蒸留で最初に取り出せる物質は、沸点が低いことを理解していること。	知識	知識	48.9%						
⑦	2	(3)		粒子	(2)ウ(1) 物質の融点と沸点	蒸留の実験装置から、焼酎の蒸留装置の図を推論し、示そうとしていること。	関心	活用	75.5%						
⑧	3	(1)		粒子	(2)イ(1) 溶解度と再結晶	実験方法とグラフを読み取り、再結晶が可能なビーカーを指摘できること。	思考	活用	42.1%						
⑨	3	(2)		粒子	(2)イ(1) 溶解度と再結晶	溶解度のグラフから再結晶する量を読み取り、表現していること。	思考	活用	22.6%						
⑩	3	(3)		粒子	(2)イ(1) 溶解度と再結晶	冷却以外の再結晶の方法について、理解していること。	知識	知識	48.6%						
⑪	4	(1)		生命	(1)イ(1) 葉・茎・根のつくりと働き	単子葉植物の根のつくりを理解していること。	知識	知識	82.5%						
⑫	4	(2)		生命	(1)イ(7) 花のつくりと働き	被子植物の花のつくりを理解していること。	知識	知識	83.1%						
⑬	4	(3)		生命	(1)イ(7) 花のつくりと働き	アブラナとムギの花を比較し、ムギの子房やムギが被子植物であることを読み取ることができること。	思考	活用	26.4%						
⑭	4	(4)		生命	(1)ア(7) 生物の観察	顕微鏡の基本的な操作を身に付けていること。	技能	知識	38.7%						
⑮	4	(5)		生命	(1)イ(1) 葉・茎・根のつくりと働き	植物のからだのつくりについて進んで関わり、身近な生活と関連付けようとしていること。	関心	活用	83.3%						
⑯	5	(1)		地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の中の石の特徴と地層が堆積した環境を理解していること。	知識	知識	87.9%						
⑰	5	(2)		地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	モデル実験による、地層の成り方を理解していること。	知識	知識	66.6%						
⑱	5	(3)		地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の成り方と地層の中に含まれているものを理解していること。	知識	知識	75.5%						
⑲	5	(4)		地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	他の場所の地層のスケッチを基に、地層の重なりを図示できること。	技能	知識	61.7%						
⑳	5	(5)		地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の観察結果を基に、適切に考察し表現していること。	思考	活用	46.9%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【英語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	マイク先生の自己紹介を聞いて、先生の名前の綴りを正しく聞き取ること。	知理	知識	54.2%					
②	1	(2)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	マイク先生の自己紹介を聞いて、年齢を正しく聞き取ること。	知理	知識	83.8%					
③	2	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	マイク先生とユミの対話を聞いて、マイク先生が木曜日にするスポーツを正しく選ぶこと。	理解	知識	85.0%					
④	2	(2)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	マイク先生とユミの対話を聞いて、マイク先生とユミがバスケットボールをする曜日を正しく選ぶこと。	理解	知識	67.7%					
⑤	3	(1)	①	聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「He doesn't like sashimi.」を正確に理解し、「Does John like sashimi?」の質問に対する正しい答えの英文を選ぶこと。	理解	知識	66.0%					
⑥	3	(1)	②	聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「They go to a junior high school.」を正確に理解し、「Are Lisa and Becky junior high school students?」の質問に対する正しい答えの英文を選ぶこと。	理解	知識	59.2%					
⑦	3	(2)		聞くこと	(ウ) 質問や問いを聞いて適切に応じること。	田中先生の「How many brothers and sisters do you have?」という質問を理解し、質問に対する正しい答え方の英文を選ぶこと。	理解	知識	63.3%					
⑧	4			書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	「Are you a rugby fan?」というマイク先生の質問内容を理解し、その質問に対する自分の答えを、つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	52.4%					
⑨	5	(1)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「日本のテニス選手を(誰か)知っていますか。」と尋ねる文になるようにanyを選ぶこと。	知理	知識	35.3%					
⑩	5	(2)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	マイク先生とユミの対話から、「彼の英語はとても上手です。」と答える文になるように所有代名詞 His を選ぶこと。	知理	知識	24.2%					
⑪	5	(3)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	主語がyour sisters という複数形であることから、Do を正しく選ぶこと。	知理	知識	20.9%					
⑫	6			読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スピーチの内容から判断して、その主旨を表している題名を選ぶこと。	理解	活用	62.8%					
⑬	7	(1)		話すこと	(イ) 自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること。	写真を見せる時など、相手に「見て!」と話しかける時の言い方「Look!」を選ぶこと。	表現	知識	72.3%					
⑭	7	(2)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	チュアン・サヤの答えから判断して、適切な質問文を書くこと。	表現	活用	10.9%					
⑮	7	(3)		書くこと	(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	対話文の内容を理解して、ユミの立場に立って感想や自分のことについて英文を書くこと。	表現	活用	40.8%					
⑯	8	(1)		読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話文の内容を理解して、have と同じ「食べる」ことを意味する語 eat を適切に選び出すこと。	知理	知識	41.5%					
⑰	8	(2)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	前後の文脈や文構造から判断して、与えられた語を並べかえて、「What Japanese food do you like?」を完成させること。	知理	知識	23.1%					
⑱	8	(3)		書くこと	(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	前後の文脈から、給食で好きなうどんがあることについて、チュアン・サヤの立場に立って適切な英語1文を書くこと。	表現	活用	35.6%					
⑲	9	(1)		書くこと	(ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	自己紹介をするために自分の名前を書き、自己紹介で話したいことを英語で書こうとすること。	関心	活用	80.9%					
⑳	9	(2)		書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	紹介したいことについて、つながりのある英語3文以上で書こうとすること。	関心	活用	76.0%					

※網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CDテキスト「I CAN DO IT!」から出題した問題です。

中学校 第2学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること	話の論理的な構成や展開などに注意して、話し手の意図をとらえること。	話聞	知識	61.2%						
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	オ 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討すること	話し合いで出された意見の共通点を、整理してまとめること。	話聞	活用	68.7%						
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、立場を明確にして、意見を述べること。	話聞	活用	68.1%						
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	自分の考えをまとめ、伝えたいことを的確に話そうとすること。	関心	活用	76.6%						
⑤	2	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	「こた(える)」、「ふか」、「しせき」と読むこと	小学校6年配当の「応える」を「こた(える)」, 小学校3年配当の「負」と中学校2年までに読み方を学習する「荷」を組み合わせ「負荷」を「ふか」, 小学校4年配当の「史」と中学校2年までに読み方を学習する「跡」を組み合わせ「史跡」を「しせき」と正しく読むこと。	言語	知識	82.9%						
⑥	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「収穫」、「漂(う)」、「恩恵」と書くこと	小学校6年配当の「収」と中学校1年に学習する常用漢字「穫」とを組み合わせ「収穫」, 中学校2年までに学習する常用漢字「漂(う)」, 小学校5年配当の「恩」と中学校2年までに学習する常用漢字「恵」とを組み合わせ「恩恵」を正しく書くこと。	言語	知識	33.4%						
⑦	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア(ア)作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界を楽しむこと	歴史的仮名遣いの読みを正しくとらえること。	言語	知識	61.1%						
⑧	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ア)敬語の働きについて理解すること	「見る」の謙譲語「拝見する」を正しく用いること。	言語	知識	90.0%						
⑨	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと	漢字の行書とそれに調和した仮名を正しく書くこと。	言語	知識	89.7%						
⑩	2	(6)	① ② ③	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ)単語の類別について理解すること	単語をその性質から、正しく品詞に分類すること。	言語	知識	26.6%						
⑪	3	(1)		読むこと	イ 例示や描写の効果、登場人物の言動の意味を考え、内容理解に役立てること	登場人物の言動から、「ほんとうの絵」とはどのようなものかを読み取ること。	読む	知識	76.6%						
⑫	3	(2)		読むこと	ア 語句に注意して読むこと	「眼玉をばちくりさしていた」という表現の表す意味を文脈に応じた的確に読み取ること。	読む	活用	72.2%						
⑬	3	(3)		読むこと	ウ 文章の表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること	登場人物の言動の意味をとらえ、根拠を明確にして自分の考えを書くこと。	読む	活用	64.3%						
⑭	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	語句の意味や心情を表す語句などに注意して読もうとすること。	関心	活用	79.0%						
⑮	4	(1)		読むこと	ウ 文章の展開について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること	書き手の意図をもとに、資料の示された目的と効果についてとらえること。	読む	知識	74.7%						
⑯	4	(2)		読むこと	エ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと	以前のメダカの状態を読み取ること。	読む	活用	67.9%						
⑰	4	(3)		書くこと	ウ 伝えたい事実や事柄について明確に書くこと	伝えたい事実や事柄を明確にして、情報カードにまとめること。	書く	知識	56.7%						
⑱	4	(4)		書くこと	ア 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること	設定した課題について、それに関連する材料を収集すること。	書く	知識	67.0%						
⑲	4	(5)		書くこと	ウ 事実や事柄、意見が相手に効果的に伝わるように説明や具体例を加えて書くこと	考えの根拠となる事柄に、分かりやすい説明や具体例を加え、説得力のある文章を書くこと。	書く	活用	67.7%						
⑳	4	(5)		書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	86.8%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	アマゾン川とアンデス山脈の名前と位置を理解していること。	知・理	知識	26.4%						
②	1	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料を読み取って、標高が高い地域の気候の特徴を説明できること。	思・判・表	活用	66.2%						
③	1	(3)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	経度と時差の関係を理解し、東京とリオデジャネイロの時差から日本の標準時を求めること。	技	知識	44.2%						
④	1	(4)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料から鉄鉱石を読み取ることができること。	技	知識	21.0%						
⑤	1	(5)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	ブラジルの開発における問題点について、資料をもとに説明できること。	思・判・表	活用	74.5%						
⑥	2	(1)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	リアス海岸の名称を理解していること。	知・理	知識	52.1%						
⑦	2	(2)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	日本海側に雪が多いことを、季節風と海流と地形に関係させて説明できること。	思・判・表	活用	41.4%						
⑧	2	(3)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	人口が多い地域が関東地方であることを資料から読み取り、答えることができること。	技	知識	64.9%						
⑨	2	(4)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	東京都と熊本県の人口推移の資料から、特徴を読み取ることができること。	技	知識	71.4%						
⑩	2	(5)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	日本と熊本の産業構造か交通網の発達に関する資料を選び、追究したい内容を説明しようとしていること。	関・意	活用	83.2%						
⑪	3	(1)		歴史的分野	(4)近世の日本	太閤検地について、資料をもとに読み取ることができること。	技	知識	55.0%						
⑫	3	(2)		歴史的分野	(4)近世の日本	江戸時代の農業技術の発展について資料から読み取り、表現できること。	技	知識	76.4%						
⑬	3	(3)		歴史的分野	(4)近世の日本	三大改革と中心人物について理解していること。	知・理	知識	65.2%						
⑭	3	(4)		歴史的分野	(4)近世の日本	資料を読み取り、三大改革の共通点について説明できること。	思・判・表	活用	57.5%						
⑮	3	(5)		歴史的分野	(4)近世の日本	百姓一揆や打ちこわしが起こった理由について、説明できること。	思・判・表	活用	67.4%						
⑯	4	(1)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	開国について、資料をもとに「自分なら」という視点から考えようとしていること。	関・意	活用	75.2%						
⑰	4	(2)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	アヘン戦争について、資料をもとに読み取ることができること。	技	知識	64.0%						
⑱	4	(3)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	日米和親条約について、理解していること。	知・理	知識	56.7%						
⑲	4	(4)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	資料を読み取り、開国後の民衆の生活について、その変化を説明することができること。	思・判・表	活用	54.2%						
⑳	4	(5)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	開国による貿易の変化について、資料をもとに説明できること。	思・判・表	活用	59.5%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)
①	1	(1)		数と式	A(1)ア 整式の加法, 減法	簡単な整式の加法, 減法の計算ができること。	技能	知識	84.6%	
②	1	(2)		数と式	A(1)ア 単項式の乗法, 除法	単項式どうしの乗法, 除法の計算ができること。	技能	知識	66.6%	
③	1	(3)		数と式	A(1)ア 多項式の計算	分数の多項式の減法の計算ができること。	技能	知識	50.1%	
④	1	(4)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式	連立二元一次方程式を解くことができること。	技能	知識	49.2%	
⑤	2	(1)		関数	C(1)エ 一次関数の変域	グラフから一次関数の変域が理解できること。	知識	知識	33.0%	
⑥	2	(2)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	文字を用いた式で数量関係を表し, 説明することができること。	考え	活用	29.8%	
⑦	2	(3)		図形	B(1)イ 図形の移動	回転の中心の位置から, 回転角の大きさを求めることができること。	技能	知識	49.2%	
⑧	2	(4)		資料の活用	D(1)ア 中央値の意味	中央値の意味を理解していること。	知識	知識	47.1%	
⑨	2	(5)		図形	B(2)ア 空間における直線と平面の位置関係	空間における直線と平面の位置関係を理解していること。	知識	知識	47.7%	
⑩	2	(6)		図形	B(1)ア 角の二等分線の作図方法	角の二等分線の作図に用いられている図形の性質を考慮することができること。	考え	活用	55.8%	
⑪	2	(7)		図形	B(2)イ 円錐の見取り図と展開図	円錐の展開図において, 側面のおうぎ形の半径が円錐の母線に対応していることを理解していること。	知識	知識	75.0%	
⑫	3	(1)		図形	B(2)ウ 球の表面積	球の表面積を, 公式を使って求めることができること。	技能	知識	26.0%	
⑬	3	(2)		図形	B(2)ウ 球の体積	問題の中の数量から, 球と円柱の体積の関係を考えることができること。	考え	活用	15.7%	
⑭	4	(1)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	与えられたグラフから, 必要な情報を読み取ることができること。	技能	知識	55.4%	
⑮	4	(2)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	与えられた情報から, グラフを用いて具体的な事象を考えることができること。	考え	活用	53.8%	
⑯	5	(1)		数と式	A(2)ア 二元一次方程式とその解の意味	二元一次方程式を成り立たせる解を, 求めようとしていること。	関心	活用	61.2%	
⑰	5	(2)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	事象の中の数量の関係から連立二元一次方程式を考えることができること。	考え	活用	37.4%	
⑱	6	(1)		数と式	A(1)イ 文字式の利用	与えられた情報から, 具体的な数を用いて確かめようとしていること。	関心	活用	84.8%	
⑲	6	(2)		数と式	A(1)イ 文字式の利用	事象の中の数量の関係を, 文字を用いた式に表すことができること。	技能	知識	24.5%	
⑳	6	(3)		数と式	A(1)イ 文字式の利用	事象の中の数量関係を, 文字を用いた式で説明することができること。	考え	活用	19.2%	

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		エネルギー	(1) ア (ウ) 音の性質	音の速さと光の速さの違いから、時間を正確に測定する方法を見いだしていること。	思考	活用	36.4%						
②	1	(2)		エネルギー	(1) ア (ウ) 音の性質	音の伝わり方は、波であることと、あらゆる方向に伝わっていくことを理解していること。	知識	知識	90.0%						
③	1	(3)		エネルギー	(1) ア (ウ) 音の性質	音の速さは、物質によって異なることを見だし、水中での音の速さを使って水深を求めていること。	思考	活用	9.0%						
④	2	(1)		粒子	(4) ア (イ) 原子・分子	原子の周期表に進んで関わり、原子の組み合わせから、様々な化学式を求めようとしていること。	関心	活用	68.3%						
⑤	2	(2)		粒子	(4) イ (ア) 化合	誤差が生じた理由を実験操作から指摘することができること。	技能	知識	37.4%						
⑥	2	(3)		粒子	(4) イ (ア) 化合	表やグラフから、マグネシウムと酸素の結合する質量比を表現していること。	思考	活用	62.5%						
⑦	2	(4)		粒子	(4) イ (ア) 化合	グラフや表を読み取り、反応したマグネシウムの量を求めていること。	思考	活用	46.2%						
⑧	2	(5)		粒子	(4) イ (ア) 化合	マグネシウムと酸素の反応についての化学反応式を理解していること。	知識	知識	27.3%						
⑨	2	(6)		粒子	(4) ア (ア) 物質の分解	化学反応について、変化前と変化後の原子の個数が同じであることを表現していること。	思考	活用	55.9%						
⑩	2	(7)		粒子	(4) ウ (ア) 化学変化と質量の保存	質量保存の法則を理解していること。	知識	知識	69.8%						
⑪	3	(1)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	刺激と反応などに関する観察、実験の基本操作を身に付けていること。	技能	知識	29.3%						
⑫	3	(2)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	実験結果のデータを適切に処理することを身に付けていること。	技能	知識	38.6%						
⑬	3	(3)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	刺激の信号が伝えられて反応が起こるしくみを理解していること。	知識	知識	61.7%						
⑭	3	(4)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	反射について理解していること。	知識	知識	60.1%						
⑮	3	(5)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	刺激に反応する感覚器官の働きについて、刺激の強さと働きを関連付けて表現できること。	思考	活用	55.0%						
⑯	3	(6)		生命	(3) イ (イ) 刺激と反応	感覚器官のつくりや働きについて進んで関わり、身近な現象と関連付けようとしていること。	関心	活用	53.5%						
⑰	4	(1)		地球	(2) ア (ア) 火山活動と火成岩	火山噴出物についての観察の基本技能を身に付けていること。	技能	知識	22.7%						
⑱	4	(2)		地球	(2) ア (ア) 火山活動と火成岩	双眼実体顕微鏡の特徴を理解し、基本操作を身に付けていること。	技能	知識	36.8%						
⑲	4	(3)		地球	(2) イ (ア) 地層の重なりと過去のようす	かぎ層について理解していること。	知識	知識	13.5%						
⑳	4	(4)		地球	(2) ア (ア) 火山活動と火成岩	結晶の大きさのちがいについて確かめる方法について、高温の飽和水溶液の冷え方と関連付けて表現していること。	思考	活用	14.0%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1			聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	イラストをもとに、ケンが今している状況を説明した英文を正しく聞き取ること。	理解	知識	98.6%						
②	2	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I don't know the number of the bus stop.」「Go to No. 5.」を聞き取り、2人が話している場所を判断して正しく表しているものを選ぶこと。	理解	知識	98.3%						
③	2	(2)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「It will leave at 1:15, so you have one hour.」を聞き取り、バスの出発時刻とそれまでの待ち時間から、現在の時刻を判断して選ぶこと。	理解	知識	58.0%						
④	3			聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I went to the Kumamon Shop to get a present for my sister...」「I got a Kumamon bag.」を聞き取り、キング先生がプレゼントとして買ったバッグを示した絵を正しく選ぶこと。	理解	活用	31.2%						
⑤	4	(1)		聞くこと	(ウ) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	内容を理解した上で、「Why did you come here?」に対する応答として、最も自然な応答を正しく聞き取り選ぶこと。	理解	知識	59.8%						
⑥	4	(2)		聞くこと	(ウ) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	内容を理解した上で、「Can I see it?」に対する応答として、最も自然な応答を正しく聞き取り選ぶこと。	理解	活用	44.9%						
⑦	5			聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「Go down... and turn left at the second corner」「on your right」を聞き取り、レストランの場所を正しく選ぶこと。	理解	活用	50.0%						
⑧	6			書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解した上で、「What are you going to do this winter vacation?」の質問に対する自分自身の答えを、全体としてつながりのある15語以上の英語を使って表現すること。	表現	活用	42.3%						
⑨	7	(1)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	文章の内容から、過去のことであることを判断して、goの過去形wentを選ぶこと。	知理	知識	59.8%						
⑩	7	(2)	読むこと	「彼女の姉(妹)は、くまモンが大好きです」という内容を理解し、人称代名詞のHer(所有格)を選ぶこと。		知理	知識	43.0%							
⑪	7	(3)	読むこと	「英語をもっと勉強したい」という内容を理解し、不定詞to studyを選ぶこと。		知理	知識	71.8%							
⑫	8	(1)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	疑問詞whereを使って正しい語順で書くこと。	知理	知識	54.3%						
⑬	8	(2)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	ポスターの情報をもとに、漱石が120年前に熊本に来たことを理解し、適する語を書くこと。	表現	活用	24.9%						
⑭	8	(3)		読むこと	(オ) 話の内容に対して感想を述べたりすることができるよう、内容や考え方などをとらえること。	ケンの説明から、漱石がよい教師であった理由がわかる部分を読みとること。	理解	活用	59.3%						
⑮	8	(4)		書くこと	(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	ケンの答えから、キング先生が、漱石が熊本に住んでいた期間を尋ねているということを判断し、適切な質問を書くこと。	表現	活用	12.8%						
⑯	9	(1)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	リーフレット中の情報から、学校が創立80周年であることを読みとり、その内容に応じて語句を書くこと。	表現	活用	23.0%						
⑰	9	(2)		書くこと	(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	対話の内容とリーフレットの地図をもとに、公園についての話題であることを理解し、適切な質問を書くこと。	表現	活用	10.7%						
⑱	9	(3)		書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	リーフレットの内容から、自分の学校との違いに気付き、対比させて書くこと。	表現	活用	22.0%						
⑲	10	(1)		書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	学校や地域の内容や特色について、つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	51.2%						
⑳	10	(2)		書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の考えやメッセージ(相手への呼びかけ)などを、つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	50.6%						

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CDテキスト「I CAN DO IT!」から出題した問題です。